

【照会先】

政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室
統計管理官 村田（内線 7461）
室長補佐 小倉（内線 7475）
担当係 月報調整係（内線 7476）
（代表電話）03-5253-1111
（直通電話）03-3595-2813

令和 7（2025）年 人口動態統計月報年計（概数）の概況

目 次

	頁
調査の概要	1
結果の概要	
1 令和 7（2025）年の結果の要約	2
2 出生	
(1) 出生数	4
(2) 合計特殊出生率	6
3 死亡	
(1) 死亡数・死亡率	8
(2) 死因	10
4 婚姻	14
5 離婚	16
統計表	
第 1 表 人口動態総覧の年次推移	18
第 2 表 人口動態総覧（率）の年次推移	20
第 3 表 出生数の年次推移，母の年齢（5 歳階級）別	22
第 4 表 出生数の年次推移，出生順位別	22
第 5 表 死亡率（人口 10 万対）の年次推移，性・年齢（5 歳階級）別	23
第 6 表 死亡数・死亡率（人口 10 万対），死因简单分類別	24
第 7 表 死亡数・死亡率（人口 10 万対），性・年齢（5 歳階級）・死因順位別	26
第 8 表 人口動態総覧，都道府県（特別区－指定都市再掲）別	30
第 9 表 人口動態総覧（率），都道府県（特別区－指定都市再掲）別	32
第 10 表 主な死因の死亡数・死亡率（人口 10 万対），都道府県（特別区－指定都市再掲）別	34
参 考	
1 合計特殊出生率について	36
2 人口動態総覧（率）の国際比較	38
3 諸率の算出に用いた人口	38

調査の概要

- 1 調査の目的 人口動態調査は、我が国の人口動態事象を把握し、人口及び厚生労働行政施策の基礎資料を得ることを目的とする。
※ 人口動態調査は、統計法に基づく基幹統計「人口動態統計」を作成するための統計調査である。
- 2 調査の対象及び団体 「戸籍法」及び「死産の届出に関する規程」により届け出られた出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の全数を対象としているが、本概況では昨年1年間に日本において発生した日本人の事象を客体とした。
- 3 調査の期間 令和7(2025)年1月1日～令和7(2025)年12月31日
- 4 調査の方法 市区町村長は、出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の届書に基づいて人口動態調査票を作成する。
- 5 報告の系統 市区町村——— 保健所——— 都道府県——— 厚生労働省
└ 保健所を設置する市・特別区 ┘
- 6 結果の集計 集計は、厚生労働省政策統括官(統計・情報システム管理、労使関係担当)において行った。

<利用上の注意>

- 1 公表している人口動態統計の資料は次のとおりである。

<p>人口動態統計速報</p> <p>数値：調査票を作成した数</p> <p>集計客体：日本における日本人及び外国人、並びに外国における日本人 〔いずれも前年以前発生したものを含む〕</p> <p>公表：毎月(調査月の約2か月後)</p>
--

<p>人口動態統計月報(概数)</p> <p>数値：概数</p> <p>集計客体：日本における日本人 (前年以前発生ものを除く)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td> <p>月報(概数)</p> <p>公表：毎月(調査月の約5か月後)</p> </td> </tr> </table> <table border="1" style="margin-left: 20px; border-style: dashed;"> <tr> <td> <p>月報年計(概数)</p> <p>公表：毎年(年間合計) (調査年の翌年6月上旬)</p> </td> </tr> </table>	<p>月報(概数)</p> <p>公表：毎月(調査月の約5か月後)</p>	<p>月報年計(概数)</p> <p>公表：毎年(年間合計) (調査年の翌年6月上旬)</p>
<p>月報(概数)</p> <p>公表：毎月(調査月の約5か月後)</p>		
<p>月報年計(概数)</p> <p>公表：毎年(年間合計) (調査年の翌年6月上旬)</p>		

<p>人口動態統計年報(確定数)</p> <p>数値：確定数(概数に修正を加えたもの)</p> <p>集計客体：日本における日本人 〔日本における外国人、外国における日本人及び前年以前発生ものは別掲〕</p> <p>公表：毎年(調査年の翌年9月)</p> <p>刊行物：報告書(刊行は調査年の翌々年3月)</p>

※本概況は太枠内に示す破線に関するものである。

- 2 表章記号の規約

計数のない場合	—
統計項目のあり得ない場合	・
計数不明又は計数を表章することが不適当な場合	…
比率が微小(0.05未満、0.00005未満)の場合	0.0、0.0000
減少数(率)の場合	△

なお、掲載の数値(実数を除く)は四捨五入しているため、内訳の合計が「総数」に合わない場合がある。

- 3 用語の説明

- 自然増減：出生数から死亡数を減じたもの
- 乳児死亡：生後1年未満の死亡
- 新生児死亡：生後4週(28日)未満の死亡
- 早期新生児死亡：生後1週(7日)未満の死亡
- 死産：妊娠満12週以後の死児の出産
- 周産期死亡：妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたもの
- 合計特殊出生率：その年次の15歳～49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性がその年次(期間合計特殊出生率)の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子ども数に相当する。
(実際に1人の女性が一生の間に生む子ども数はコーホート合計特殊出生率である。)

- 4 本概況で使用した令和6(2024)年以前の数値は、確定数である。
- 5 昭和19～21(1944～1946)年は戦災による資料喪失等資料不備のため省略した。昭和22～47(1947～1972)年は沖縄県を含まない数値である。
- 6 都道府県別の表章は、出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、死産は母の住所、婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所による。
- 7 諸率の算出に用いた人口は、38～40頁を参照。なお、追って公表する令和7(2025)年確定数では、「令和7年国勢調査」の人口を用いて諸率を改めて計算するため、数値が変わる可能性がある。

結果の概要

1 令和7(2025)年の結果の要約

(1) 出生数は減少

出生数は67万1236人で、前年の68万6173人より1万4937人減少し、出生率（人口千対）は5.6で、前年の5.7より低下している。

出生数を母の年齢（5歳階級）別にみると、30～34歳で前年より増加し、他の各階級では減少している。

また、合計特殊出生率は1.14で、前年の1.15より低下している。

(2) 死亡数は減少

死亡数は158万9489人で、前年の160万5378人より1万5889人減少し、死亡率（人口千対）は13.3で、前年と同率となっている。

死因別にみると、死因順位の第1位は悪性新生物＜腫瘍＞（全死亡者に占める割合は23.8%）、第2位は心疾患（高血圧性を除く）（同13.9%）、第3位は老衰（同13.5%）となっている。

(3) 自然増減数はマイナス

出生数と死亡数の差である自然増減数は△91万8253人で、19年連続マイナスとなっている。自然増減率（人口千対）は△7.7となっている。

(4) 死産数は増加

死産数は1万5331胎で、前年の1万5323胎より8胎増加し、死産率（出産（出生＋死産）千対）は22.3、自然死産率は10.2、人工死産率は12.2となっている。

(5) 婚姻件数は増加

婚姻件数は48万9119組で、前年の48万5092組より4027組増加し、婚姻率（人口千対）は4.1で、前年の4.0より上昇している。

平均初婚年齢は、夫が31.0歳、妻が29.7歳となっている。

(6) 離婚件数は減少

離婚件数は17万9068組で、前年の18万5904組より6836組減少し、離婚率（人口千対）は1.50で、前年の1.55より低下している。

図表1 人口動態総覧

	実数				率 ^{1) 2)}		平均発生間隔						
	令和7年 (2025) 概数	令和6年 (2024) 確定数	対前年増減		令和7年 (2025) 概数	令和6年 (2024) 確定数	令和7年 (2025) 概数			令和6年 (2024) 確定数			
			増減数	増減率(%)			時間	分	秒	時間	分	秒	
出生(人)	671 236	686 173	△ 14 937	△ 2.2	5.6	5.7				47			46
死亡(人)	1 589 489	1 605 378	△ 15 889	△ 1.0	13.3	13.3				20			20
乳児死亡	1 255	1 266	△ 11	△ 0.9	1.9	1.8	6	58	48	6	56	18	
新生児死亡	575	637	△ 62	△ 9.7	0.9	0.9	15	14	5	13	47	23	
自然増減(人)	△ 918 253	△ 919 205	952	…	△ 7.7	△ 7.6				…			…
死産(胎)	15 331	15 323	8	0.1	22.3	21.8			34	17		34	24
自然死産	6 972	6 849	123	1.8	10.2	9.8	1	15	23	1	16	57	
人工死産	8 359	8 474	△ 115	△ 1.4	12.2	12.1	1	2	53	1	2	12	
周産期死亡(胎・人)	2 271	2 285	△ 14	△ 0.6	3.4	3.3	3	51	26	3	50	39	
妊娠満22週 以後の死産	1 838	1 800	38	2.1	2.7	2.6	4	45	58	4	52	48	
早期新生児 死亡	433	485	△ 52	△ 10.7	0.6	0.7	20	13	51	18	6	41	
婚姻(組)	489 119	485 092	4 027	0.8	4.1	4.0			1	4		1	5
離婚(組)	179 068	185 904	△ 6 836	△ 3.7	1.50	1.55			2	56		2	50

	令和7年 ²⁾ (2025) 概数	令和6年 (2024) 確定数
合計特殊出生率	1.14	1.15

注：1) 出生・死亡・自然増減・婚姻・離婚率は人口千対、乳児死亡・新生児死亡・早期新生児死亡率は出生千対、死産率は出産（出生＋死産）千対、周産期死亡率及び妊娠満22週以後の死産率は出産（出生＋妊娠満22週以後の死産）千対である。

2) 令和7年確定数における「諸率」は、今後総務省から公表される「令和7年国勢調査」の人口を用いて改めて計算するため、数値が変わる可能性がある。

2 出生

(1) 出生数

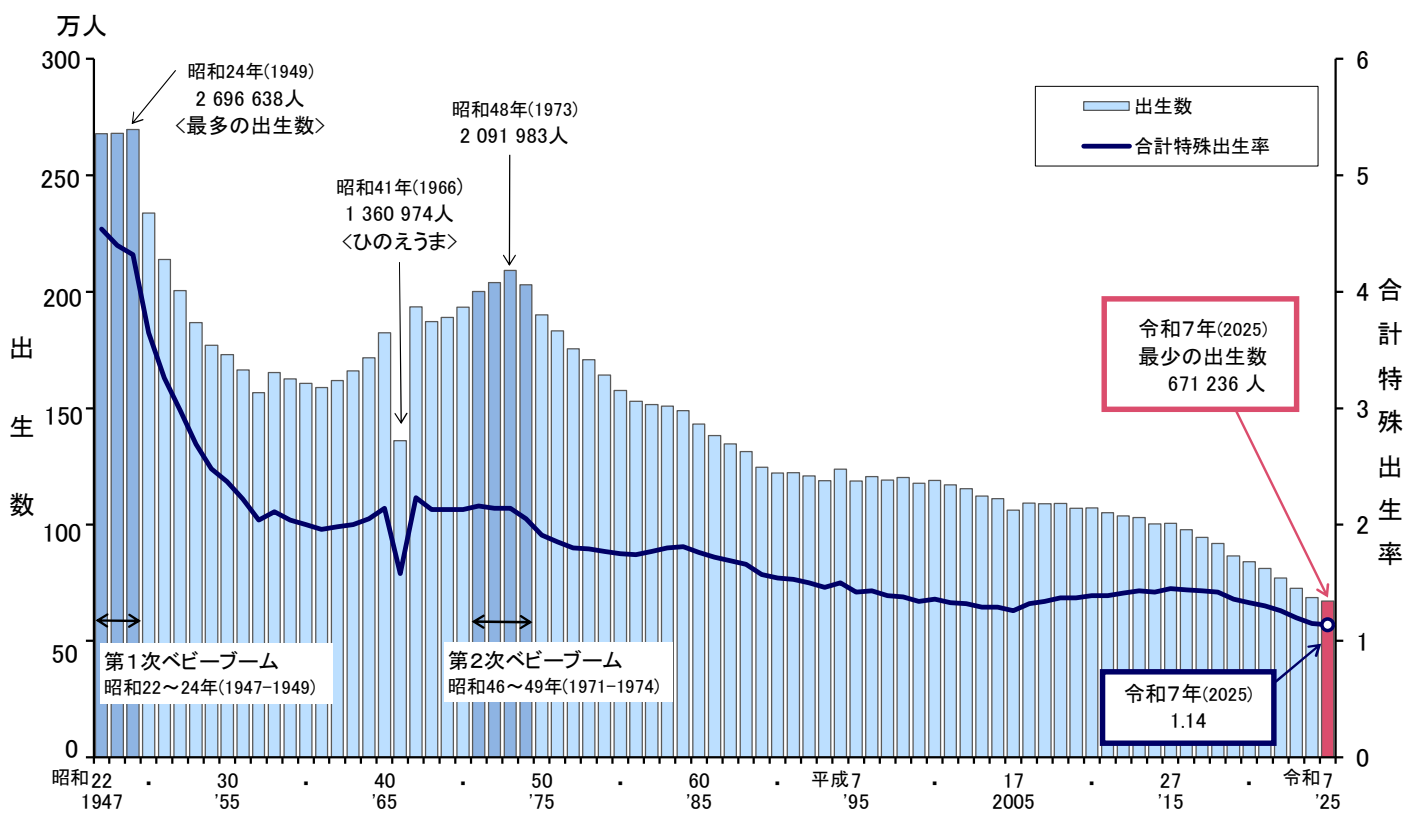
令和7(2025)年の出生数は67万1236人で、前年の68万6173人より1万4937人減少し、出生率(人口千対)は5.6で、前年の5.7より低下している(図表1)。

出生数の年次推移をみると、昭和24(1949)年の269万6638人をピークに、昭和50(1975)年以降は減少と増加を繰り返しながら減少傾向が続いており、平成27(2015)年は5年ぶりに増加したが、平成28(2016)年から再び減少している(図表2-1)。

母の年齢(5歳階級)別の出生数をみると、30~34歳で前年より増加し、他の各階級では減少している。また、出生順位別の総数でみると、全ての出生順位で前年より減少している。(図表2-2)

第1子出生時の母の平均年齢は、前年と同じ31.0歳となっている(図表2-3)。

図表2-1 出生数及び合計特殊出生率の年次推移



注：令和7年確定数における合計特殊出生率は、今後総務省から公表される「令和7年国勢調査」の人口を用いて改めて計算するため、数値が変わる可能性がある。

図表 2-2 母の年齢（5歳階級）・出生順位別にみた出生数の年次推移

母の年齢	出生数（人）				対前年増減（人）		
	令和4年 (2022)	令和5年 (2023)	令和6年 (2024)	令和7年 (2025)	5年-4年 (’23-’22)	6年-5年 (’24-’23)	7年-6年 (’25-’24)
総数							
総数	770 759	727 288	686 173	671 236	△43 471	△41 115	△14 937
19歳以下	4 558	4 352	4 258	4 167	△ 206	△ 94	△ 91
20～24	52 850	47 195	42 757	39 652	△ 5 655	△ 4 438	△ 3 105
25～29	202 505	189 338	177 838	173 139	△13 167	△11 500	△ 4 699
30～34	279 517	265 109	253 444	255 665	△14 408	△11 665	2 221
35～39	183 327	173 523	162 659	155 320	△ 9 804	△10 864	△ 7 339
40～44	46 338	46 020	43 471	41 631	△ 318	△ 2 549	△ 1 840
45歳以上	1 658	1 745	1 734	1 644	87	△ 11	△ 90
第1子							
総数	355 523	338 908	322 476	319 158	△16 615	△16 432	△ 3 318
19歳以下	4 055	3 959	3 890	3 836	△ 96	△ 69	△ 54
20～24	35 618	32 857	30 231	28 596	△ 2 761	△ 2 626	△ 1 635
25～29	121 793	114 465	108 726	107 503	△ 7 328	△ 5 739	△ 1 223
30～34	118 821	114 335	111 025	114 057	△ 4 486	△ 3 310	3 032
35～39	58 870	56 527	53 196	50 489	△ 2 343	△ 3 331	△ 2 707
40～44	15 654	16 000	14 628	13 925	346	△ 1 372	△ 703
45歳以上	706	759	768	734	53	9	△ 34
第2子							
総数	281 418	266 195	248 662	240 281	△15 223	△17 533	△ 8 381
19歳以下	463	373	344	317	△ 90	△ 29	△ 27
20～24	14 173	11 783	10 202	9 093	△ 2 390	△ 1 581	△ 1 109
25～29	60 785	56 626	52 282	49 554	△ 4 159	△ 4 344	△ 2 728
30～34	112 811	107 386	101 304	101 029	△ 5 425	△ 6 082	△ 275
35～39	74 651	71 660	66 996	63 777	△ 2 991	△ 4 664	△ 3 219
40～44	18 008	17 823	17 008	16 013	△ 185	△ 815	△ 995
45歳以上	527	544	526	498	17	△ 18	△ 28
第3子以上							
総数	133 818	122 185	115 035	111 797	△11 633	△ 7 150	△ 3 238
19歳以下	40	20	24	14	△ 20	4	△ 10
20～24	3 059	2 555	2 324	1 963	△ 504	△ 231	△ 361
25～29	19 927	18 247	16 830	16 082	△ 1 680	△ 1 417	△ 748
30～34	47 885	43 388	41 115	40 579	△ 4 497	△ 2 273	△ 536
35～39	49 806	45 336	42 467	41 054	△ 4 470	△ 2 869	△ 1 413
40～44	12 676	12 197	11 835	11 693	△ 479	△ 362	△ 142
45歳以上	425	442	440	412	17	△ 2	△ 28

注：総数には母の年齢不詳を含む。

図表 2-3 第1子出生時の母の平均年齢の年次推移

	昭和50年 (1975)	60 (1985)	平成7年 (1995)	17 (2005)	27 (2015)	令和2年 (2020)	3 (2021)	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)
平均年齢 (歳)	25.7	26.7	27.5	29.1	30.7	30.7	30.9	30.9	31.0	31.0	31.0

(2) 合計特殊出生率

令和7(2025)年の合計特殊出生率¹は1.14で、前年の1.15より低下している(図表1)。

年次推移をみると、平成18(2006)年から上昇傾向が続いていたが、平成26(2014)年に低下し、平成27(2015)年の再上昇の後、平成28(2016)年からは再び低下している(図表2-1)。

合計特殊出生率の内訳をみると、母の年齢(5歳階級)別では、30～34歳で最も出生率が高く、出生順位別では、全ての順位で低下している(図表2-4、2-6、2-5)。

都道府県別にみると、沖縄県(1.52)、宮崎県(1.46)、福井県(1.45)が高く、東京都(0.96)、北海道・宮城県(1.00)が低くなっている(図表2-7、2-8)。

図表2-4 母の年齢(5歳階級)別にみた合計特殊出生率(内訳)の年次推移

年 齢	昭和60年 (1985)	平成7年 (1995)	17 (2005)	27 (2015)	令和4年 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)	対前年増減		
									5年-4年 ('23-'22)	6年-5年 ('24-'23)	7年-6年 ('25-'24)
総 数 (合計特殊出生率)	1.76	1.42	1.26	1.45	1.26	1.20	1.15	1.14	△ 0.06	△ 0.05	△ 0.01
15～19歳	0.0229	0.0185	0.0253	0.0206	0.0085	0.0082	0.0082	0.0080	△ 0.0003	△ 0.0000	△ 0.0002
20～24	0.3173	0.2022	0.1823	0.1475	0.0921	0.0834	0.0764	0.0720	△ 0.0087	△ 0.0070	△ 0.0044
25～29	0.8897	0.5880	0.4228	0.4215	0.3483	0.3246	0.3064	0.3002	△ 0.0237	△ 0.0182	△ 0.0062
30～34	0.4397	0.4677	0.4285	0.5173	0.4706	0.4544	0.4369	0.4410	△ 0.0162	△ 0.0174	0.0041
35～39	0.0846	0.1311	0.1761	0.2864	0.2722	0.2651	0.2566	0.2523	△ 0.0071	△ 0.0085	△ 0.0042
40～44	0.0094	0.0148	0.0242	0.0557	0.0629	0.0635	0.0608	0.0595	0.0005	△ 0.0027	△ 0.0013
45～49	0.0003	0.0004	0.0008	0.0015	0.0019	0.0021	0.0022	0.0021	0.0002	0.0001	△ 0.0001

注：1) 年齢階級別の数値は各歳の年齢別出生率を合計したものであり、算出に用いた15歳及び49歳の出生数にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。なお、年齢不詳は含まない。

2) 令和7年確定数における合計特殊出生率は、今後総務省から公表される「令和7年国勢調査」の人口を用いて改めて計算するため、数値が変わる可能性がある。

図表2-5 出生順位別にみた合計特殊出生率(内訳)の年次推移

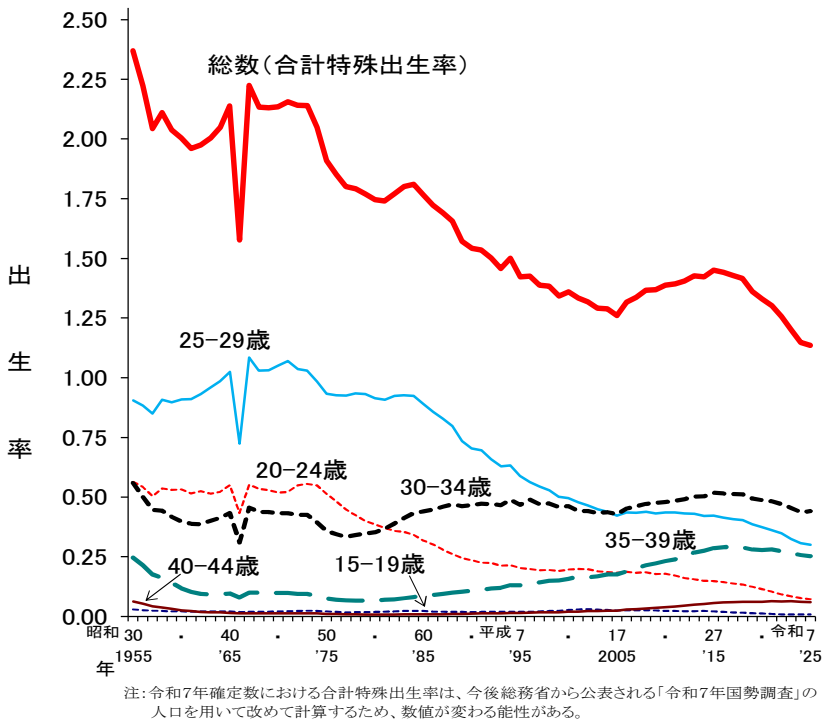
出生順位	昭和60年 (1985)	平成7年 (1995)	17 (2005)	27 (2015)	令和4年 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)	対前年増減		
									5年-4年 ('23-'22)	6年-5年 ('24-'23)	7年-6年 ('25-'24)
総 数 (合計特殊出生率)	1.76	1.42	1.26	1.45	1.26	1.20	1.15	1.14	△ 0.06	△ 0.05	△ 0.01
第1子	0.7611	0.6607	0.6240	0.7090	0.5894	0.5677	0.5459	0.5455	△ 0.0217	△ 0.0218	△ 0.0005
第2子	0.6950	0.5209	0.4643	0.5154	0.4558	0.4372	0.4137	0.4045	△ 0.0186	△ 0.0234	△ 0.0092
第3子以上	0.3078	0.2410	0.1717	0.2260	0.2114	0.1963	0.1879	0.1852	△ 0.0150	△ 0.0085	△ 0.0026

注：1) 出生順位別の数値は出生順位ごとに15歳から49歳の各歳の年齢別出生率を合計したものであり、算出に用いた15歳及び49歳の出生数にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。なお、年齢不詳は含まない。

2) 令和7年確定数における合計特殊出生率は、今後総務省から公表される「令和7年国勢調査」の人口を用いて改めて計算するため、数値が変わる可能性がある。

¹ 令和7年確定数における合計特殊出生率は、今後総務省から公表される「令和7年国勢調査」の人口を用いて改めて計算するため、数値が変わる可能性がある。

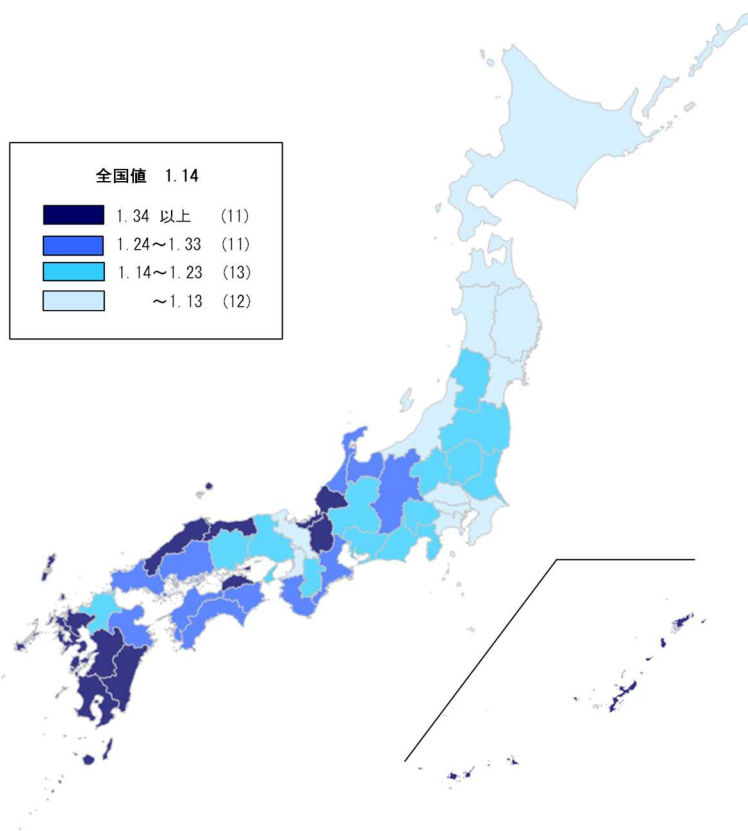
図表 2-6 母の年齢（5歳階級）別にみた
合計特殊出生率（内訳）の年次推移



図表 2-7 都道府県別にみた合計特殊出生率

都道府県	令和7年 (2025)	令和6年 (2024)
全国	1.14	1.15
北海道	1.00	1.01
青森県	1.10	1.14
岩手県	1.12	1.09
宮城県	1.00	1.00
秋田県	1.05	1.04
山形県	1.15	1.17
福島県	1.14	1.15
茨城県	1.15	1.16
栃木県	1.14	1.15
群馬県	1.18	1.20
埼玉県	1.06	1.09
千葉県	1.07	1.09
東京都	0.96	0.96
神奈川県	1.05	1.08
新潟県	1.13	1.14
富山県	1.31	1.29
石川県	1.30	1.23
福井県	1.45	1.46
山梨県	1.23	1.26
長野県	1.25	1.30
岐阜県	1.23	1.27
静岡県	1.21	1.19
愛知県	1.20	1.22
三重県	1.26	1.24
滋賀県	1.34	1.32
京都府	1.03	1.05
大阪府	1.13	1.14
兵庫県	1.23	1.23
奈良県	1.17	1.19
和歌山県	1.24	1.24
鳥取県	1.38	1.43
島根県	1.41	1.43
岡山県	1.23	1.27
広島県	1.27	1.29
山口県	1.32	1.36
徳島県	1.33	1.32
香川県	1.40	1.36
愛媛県	1.28	1.28
高知県	1.29	1.25
福岡県	1.21	1.22
佐賀県	1.38	1.41
長崎県	1.42	1.39
熊本県	1.40	1.39
大分県	1.33	1.37
宮崎県	1.46	1.43
鹿児島県	1.38	1.38
沖縄県	1.52	1.54

図表 2-8 都道府県別にみた合計特殊出生率
(令和7年(2025))



注：令和7年確定数における合計特殊出生率は、今後総務省から公表される「令和7年国勢調査」の人口を用いて改めて計算するため、数値が変わる可能性がある。

注：1) 分母に用いた人口は、以下のとおり。
 ・全国値：各歳別日本人人口(10月1日現在)
 ・都道府県別：5歳階級別日本人人口(10月1日現在)
 なお、人口の出典は、以下のとおり。
 ・令和6年は、「人口推計(2024年(令和6年)10月1日現在)」(総務省統計局)
 ・令和7年は、総務省統計局の資料に基づき、厚生労働省で推計
 2) 令和7年確定数における合計特殊出生率は、今後総務省から公表される「令和7年国勢調査」の人口を用いて改めて計算するため、数値が変わる可能性がある。

3 死亡

(1) 死亡数・死亡率

令和7(2025)年の死亡数は158万9489人で、前年の160万5378人より1万5889人減少している(図表1)。

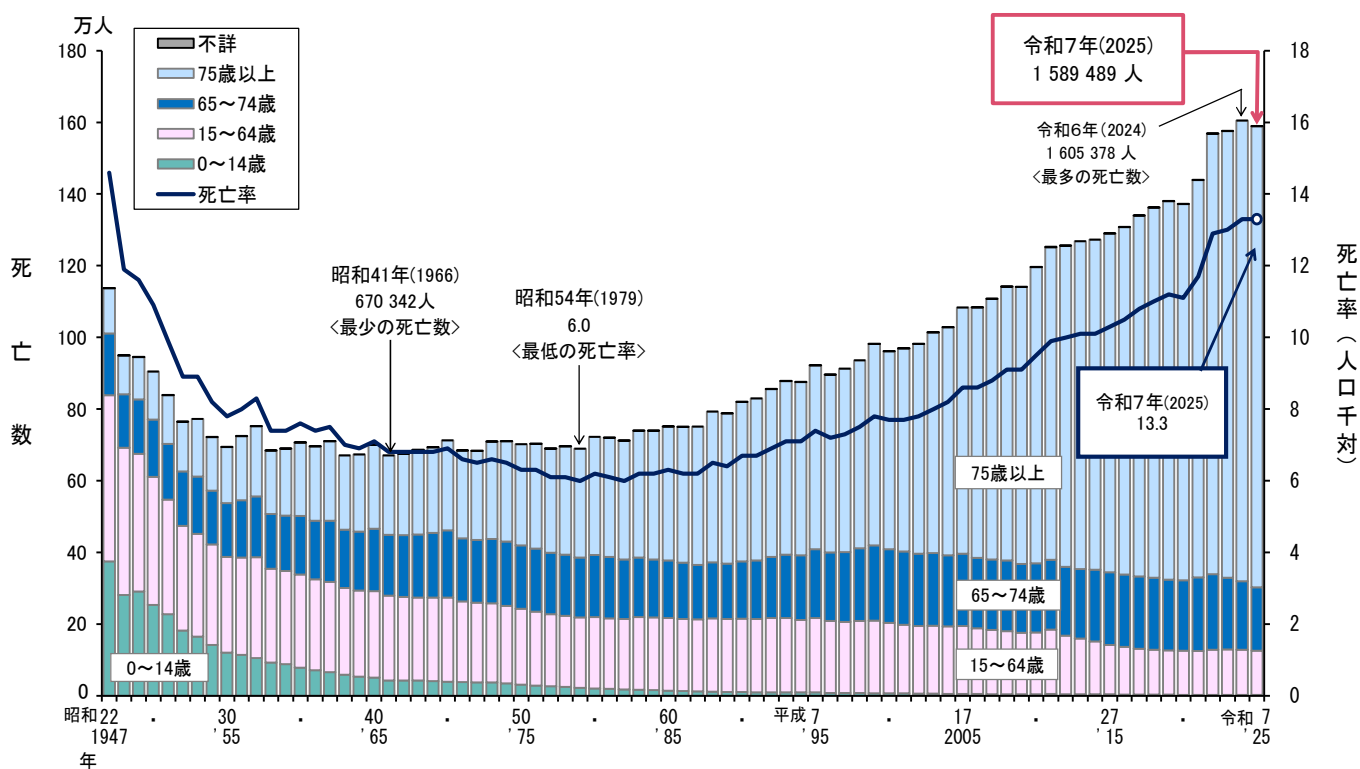
死亡数の年次推移をみると、昭和50年代後半から増加傾向となり、平成15(2003)年に100万人を超えて増加傾向が続いていたが、令和7(2025)年は5年ぶりに減少した。

75歳以上の高齢者の死亡数は、昭和50年代後半から増加しており、平成24(2012)年には全死亡数の7割を超え、令和6(2024)年以降は8割以上となっている。(図表3-1)

死亡率(人口10万対)を年齢(5歳階級)別にみると、5~14歳、20~79歳及び85~99歳の各階級で前年より低下している(図表3-2)。

死亡率性比(男の死亡率/女の死亡率×100)を年齢(5歳階級)別にみると、全ての階級で100以上となっており、60~84歳の各階級では、男の死亡率が女の死亡率の2倍以上となっている(図表3-3)。

図表3-1 死亡数及び死亡率(人口千対)の年次推移



注：令和7年確定数における死亡率は、今後総務省から公表される「令和7年国勢調査」の人口を用いて改めて計算するため、数値が変わる可能性がある。

図表 3-2 年齢（5歳階級）別にみた死亡数・死亡率（人口10万対）

年齢階級	死亡数（人）			死亡率 ²⁾		
	令和7年 (2025)	令和6年 (2024)	対前年増減	令和7年 (2025)	令和6年 (2024)	対前年増減
総数 ¹⁾	1 589 489	1 605 378	△ 15 889	1 331.5	1 334.5	△ 3.0
0～4歳	1 775	1 785	△ 10	48.1	46.5	1.6
5～9	325	349	△ 24	7.3	7.6	△ 0.3
10～14	477	513	△ 36	9.5	10.1	△ 0.6
15～19	1 306	1 284	22	24.6	24.1	0.5
20～24	2 112	2 170	△ 58	37.8	38.1	△ 0.3
25～29	2 204	2 299	△ 95	37.5	38.9	△ 1.4
30～34	2 672	2 765	△ 93	45.1	46.6	△ 1.5
35～39	3 946	4 237	△ 291	62.2	64.8	△ 2.6
40～44	6 458	6 835	△ 377	89.6	92.8	△ 3.2
45～49	11 519	12 401	△ 882	140.0	145.2	△ 5.2
50～54	21 700	22 134	△ 434	225.8	230.4	△ 4.6
55～59	29 427	29 979	△ 552	347.8	359.5	△ 11.7
60～64	41 542	41 886	△ 344	543.1	561.6	△ 18.5
65～69	62 315	65 458	△ 3 143	877.5	910.2	△ 32.7
70～74	114 980	125 681	△ 10 701	1 491.6	1 543.4	△ 51.8
75～79	196 187	187 802	8 385	2 357.7	2 393.6	△ 35.9
80～84	259 227	263 926	△ 4 699	4 346.9	4 318.3	28.6
85～89	316 261	320 658	△ 4 397	7 921.5	8 158.7	△ 237.2
90～94	307 900	306 460	1 440	14 348.1	14 712.4	△ 364.3
95～99	164 264	164 950	△ 686	24 442.7	26 058.5	△ 1 615.8
100歳以上	42 209	41 263	946	47 890.8	47 428.7	462.1

注：1) 総数には年齢不詳を含む。

2) 令和7年確定数における死亡率は、今後総務省から公表される「令和7年国勢調査」の人口を用いて改めて計算するため、数値が変わる可能性がある。

図表 3-3 性・年齢（5歳階級）別にみた死亡数・死亡率
（人口10万対）・死亡率性比（令和7年(2025)）

年齢階級	死亡数（人）		死亡率 ³⁾		死亡率性比 ¹⁾
	男	女	男	女	
総数 ²⁾	809 330	780 159	1 395.7	1 270.8	109.8
0～4歳	981	794	51.9	44.1	117.7
5～9	178	147	7.8	6.8	114.7
10～14	250	227	9.7	9.2	105.4
15～19	725	581	26.6	22.4	118.8
20～24	1 335	777	46.6	28.6	162.9
25～29	1 436	768	47.9	26.7	179.4
30～34	1 746	926	57.7	32.0	180.3
35～39	2 489	1 457	76.9	46.8	164.3
40～44	4 119	2 339	112.4	66.0	170.3
45～49	7 343	4 176	175.5	103.2	170.1
50～54	13 980	7 720	287.0	162.9	176.2
55～59	19 682	9 745	462.2	231.9	199.3
60～64	28 582	12 960	751.1	337.2	222.7
65～69	43 254	19 061	1 248.3	524.2	238.1
70～74	78 561	36 419	2 152.0	897.4	239.8
75～79	127 776	68 411	3 393.2	1 501.7	226.0
80～84	152 167	107 060	6 148.2	3 069.0	200.3
85～89	158 588	157 673	10 788.9	6 250.6	172.6
90～94	117 727	190 173	18 820.6	12 508.1	150.5
95～99	41 871	122 393	29 702.3	23 046.5	128.9
100歳以上	6 004	36 205	53 866.9	47 025.6	114.5

注：1) 死亡率性比＝男の死亡率／女の死亡率×100

2) 総数には年齢不詳を含む。

3) 令和7年確定数における死亡率は、今後総務省から公表される「令和7年国勢調査」の人口を用いて改めて計算するため、数値が変わる可能性がある。

(2) 死因

① 死因順位

令和7(2025)年の死亡数を死因順位別にみると、第1位は悪性新生物<腫瘍>で37万8812人(死亡率(人口10万対)は317.3)、第2位は心疾患(高血圧性を除く)で22万447人(同184.7)、第3位は老衰で21万4711人(同179.9)、第4位は脳血管疾患で10万355人(同84.1)となっている(図表3-5)。

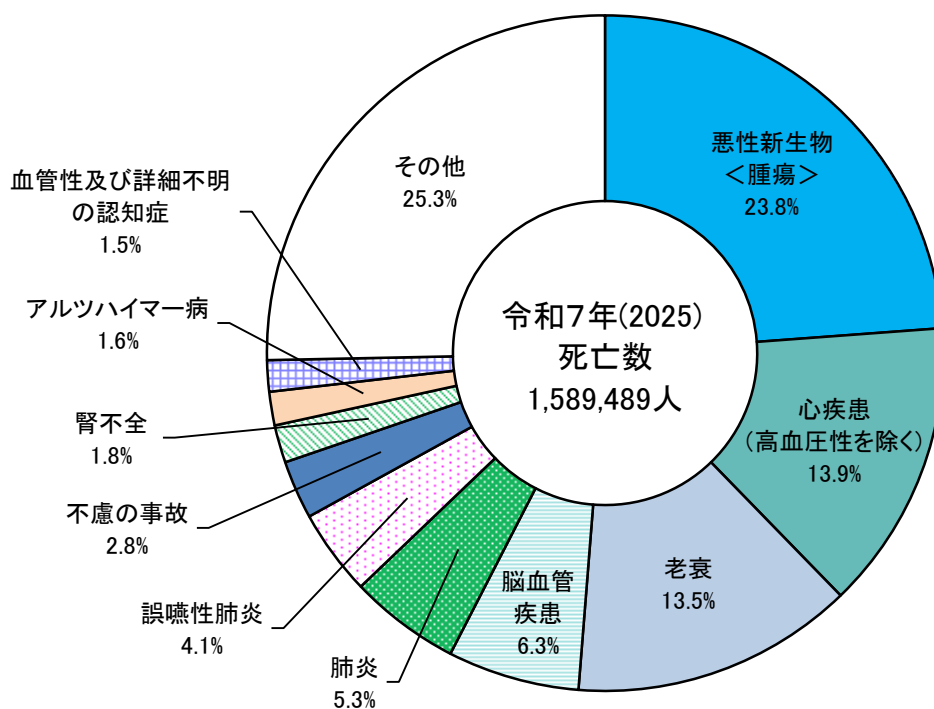
主な死因別の死亡率の年次推移をみると、悪性新生物<腫瘍>は昭和56(1981)年以降の死因順位第1位であり、令和7(2025)年の全死亡者に占める割合は23.8%となっている。

心疾患(高血圧性を除く)は、昭和60(1985)年に脳血管疾患にかわり第2位となり、令和7(2025)年は全死亡者に占める割合は13.9%となっている。

老衰は、戦後は低下傾向が続いたが、平成13(2001)年以降上昇しており、平成30(2018)年に脳血管疾患にかわり第3位となり、令和7(2025)年は全死亡者に占める割合は13.5%となった。

脳血管疾患は、昭和45(1970)年をピークに低下傾向が続き、令和7(2025)年の全死亡者に占める割合は6.3%となっている。(図表3-4、3-6)

図表3-4 主な死因の構成割合(令和7年(2025))

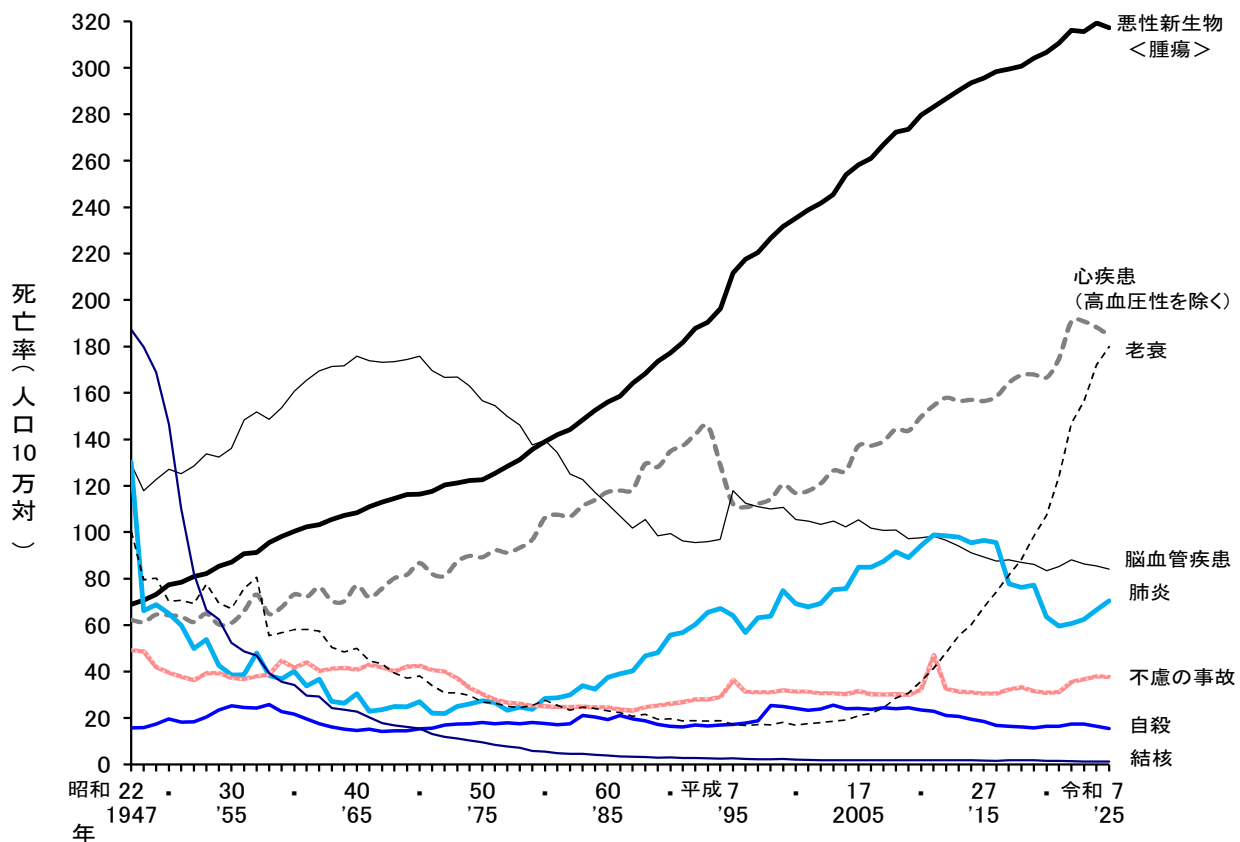


図表 3-5 性別にみた死因順位別死亡数・死亡率（人口 10 万対）

死 因	令和 7 年 (2025)								令和 6 年 (2024)			
	死因順位	総 数		死因順位	男		死因順位	女		死因順位	総 数	
		死亡数(人)	死亡率		死亡数(人)	死亡率		死亡数(人)	死亡率		死亡数(人)	死亡率
全死因		1 589 489	1 331.5		809 330	1 395.7		780 159	1 270.8		1 605 378	1 334.5
悪性新生物〈腫瘍〉	1	378 812	317.3	1	217 910	375.8	1	160 902	262.1	1	384 111	319.3
心疾患 (高血圧性を除く)	2	220 447	184.7	2	109 056	188.1	3	111 391	181.4	2	226 388	188.2
老衰	3	214 711	179.9	3	61 735	106.5	2	152 976	249.2	3	206 887	172.0
脳血管疾患	4	100 355	84.1	4	49 958	86.2	4	50 397	82.1	4	102 821	85.5
肺炎	5	84 013	70.4	5	48 727	84.0	5	35 286	57.5	5	80 176	66.6
誤嚥性肺炎	6	64 396	53.9	6	38 567	66.5	6	25 829	42.1	6	63 667	52.9
不慮の事故	7	45 011	37.7	7	25 642	44.2	7	19 369	31.6	7	45 743	38.0
腎不全	8	29 389	24.6	8	15 985	27.6	10	13 404	21.8	9	29 665	24.7
アルツハイマー病	9	25 769	21.6	16	9 001	15.5	8	16 768	27.3	10	25 595	21.3
血管性及び 詳細不明の認知症	10	23 905	20.0	15	9 043	15.6	9	14 862	24.2	11	24 666	20.5

注：1) 死因順位に用いる分類項目（死因簡単分類表から主要な死因を選択したもの）による順位である。
 2) 男の9位は「間質性肺疾患」で死亡数15,405人(死亡率26.6)、10位は「慢性閉塞性肺疾患」で死亡数13,427人(死亡率23.2)である。
 3) 令和7年確定数における死亡率は、今後総務省から公表される「令和7年国勢調査」の人口を用いて改めて計算するため、数値が変わる可能性がある。

図表 3-6 主な死因別にみた死亡率（人口 10 万対）の年次推移

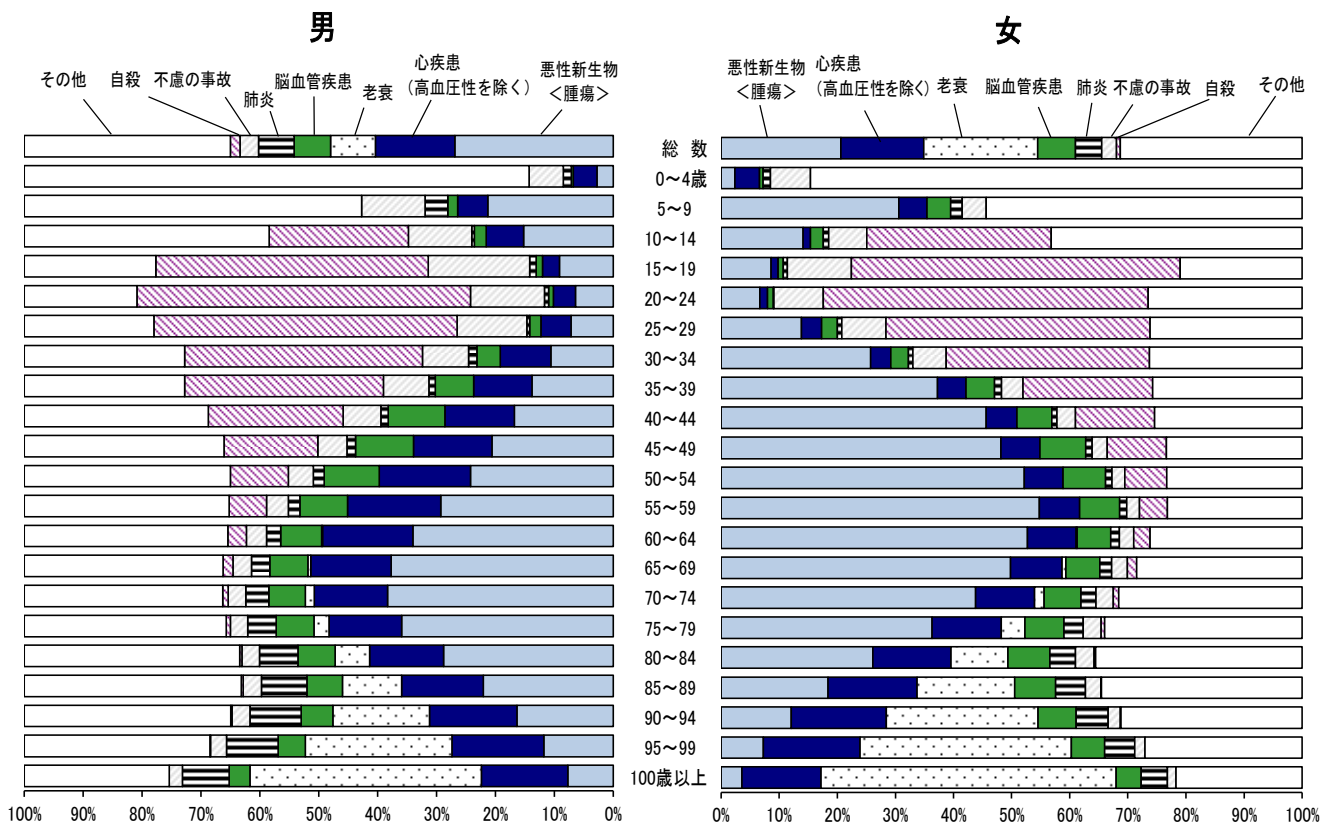


注：1) 平成6年までの「心疾患（高血圧性を除く）」は、「心疾患」である。
 2) 平成6・7年の「心疾患（高血圧性を除く）」の低下は、死亡診断書（死体検案書）（平成7年1月施行）において「死亡の原因欄には、疾患の終末期の状態としての心不全、呼吸不全等は書かないでください」という注意書きの施行前からの周知の影響によるものと考えられる。
 3) 平成7年の「脳血管疾患」の上昇の主な要因は、ICD-10（平成7年1月適用）による原死因選択ルールの特異化によるものと考えられる。
 4) 平成29年の「肺炎」の低下の主な要因は、ICD-10（2013年版）（平成29年1月適用）による原死因選択ルールの特異化によるものと考えられる。
 5) 令和7年確定数における死亡率は、今後総務省から公表される「令和7年国勢調査」の人口を用いて改めて計算するため、数値が変わる可能性がある。

② 年齢別死因

性・年齢（5歳階級）別に主な死因の構成割合をみると、男は5～9歳及び45～89歳では悪性新生物＜腫瘍＞、10～44歳では自殺、90歳以上では老衰が多く、女は5～9歳及び35～89歳では悪性新生物＜腫瘍＞、10～34歳では自殺、90歳以上では老衰が多くなっている。また、悪性新生物＜腫瘍＞のピークは、男では70～74歳、女では55～59歳となっている。（図表3-7）

図表3-7 性・年齢階級別にみた主な死因の構成割合（令和7年(2025)）



③ 部位別にみた悪性新生物<腫瘍>

悪性新生物<腫瘍>の主な部位別に死亡率（人口10万対）をみると、男では「肺」が最も高く、平成5年(1993)以降第1位となり、令和7(2025)年の死亡率は88.2（死亡数は5万1146人）となっている。

女では「大腸」、「肺」、「膵」が高く、「大腸」は平成15(2003)年以降第1位となり、令和7(2025)年の死亡率は40.7（死亡数は2万4964人）となっている。（図表3-8、3-9）

図表3-8 悪性新生物<腫瘍>の主な部位別にみた死亡数・死亡率（人口10万対）

部位	昭和40年 (1965)	50 (1975)	60 (1985)	平成7年 (1995)	17 (2005)	27 (2015)	令和4年 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)
死 亡 数 (人)										
(男) 胃	28 636	30 403	30 146	32 015	32 643	30 810	26 455	25 325	24 720	23 371
肝	5 006	6 677	13 780	22 773	23 203	19 008	15 717	15 226	15 133	14 631
膵	1 748	3 155	5 953	8 965	12 284	16 186	19 608	19 859	20 371	20 770
肺	5 404	10 711	20 837	33 389	45 189	53 211	53 750	52 908	52 333	51 146
大腸 ¹⁾	3 265	5 799	10 112	17 312	22 146	26 819	28 099	27 936	28 826	28 118
(女) 胃	17 749	19 454	18 756	18 061	17 668	15 871	14 256	13 446	13 147	12 550
肝	3 499	3 696	5 192	8 934	11 065	9 882	7 903	7 682	7 332	7 340
膵	1 318	2 480	4 488	7 054	10 643	15 682	19 860	20 316	20 864	21 308
肺	2 321	4 048	7 753	12 356	16 874	21 171	22 913	22 854	23 236	22 784
乳房	1 966	3 262	4 922	7 763	10 721	13 585	15 912	15 629	15 869	16 023
子宮 ²⁾	6 689	6 075	4 912	4 865	5 381	6 429	7 157	7 137	7 116	7 215
大腸 ¹⁾	3 335	5 654	8 926	13 962	18 684	22 883	24 989	25 195	25 590	24 964
死 亡 率 ³⁾										
(男) 胃	59.4	55.6	51.1	52.6	53.0	50.5	44.6	43.0	42.3	40.3
肝	10.4	12.2	23.3	37.4	37.7	31.1	26.5	25.8	25.9	25.2
膵	3.6	5.8	10.1	14.7	19.9	26.5	33.1	33.7	34.9	35.8
肺	11.2	19.6	35.3	54.8	73.3	87.2	90.6	89.8	89.5	88.2
大腸 ¹⁾	6.8	10.6	17.1	28.4	35.9	43.9	47.4	47.4	49.3	48.5
(女) 胃	35.5	34.4	30.6	28.5	27.4	24.7	22.7	21.6	21.3	20.4
肝	7.0	6.5	8.5	14.1	17.1	15.4	12.6	12.3	11.9	12.0
膵	2.6	4.4	7.3	11.1	16.5	24.4	31.7	32.6	33.7	34.7
肺	4.6	7.2	12.7	19.5	26.1	32.9	36.5	36.7	37.6	37.1
乳房	3.9	5.8	8.0	12.2	16.6	21.1	25.4	25.1	25.7	26.1
子宮 ²⁾	13.4	10.7	8.0	7.7	8.3	10.0	11.4	11.5	11.5	11.8
大腸 ¹⁾	6.7	10.0	14.6	22.0	28.9	35.6	39.8	40.4	41.4	40.7

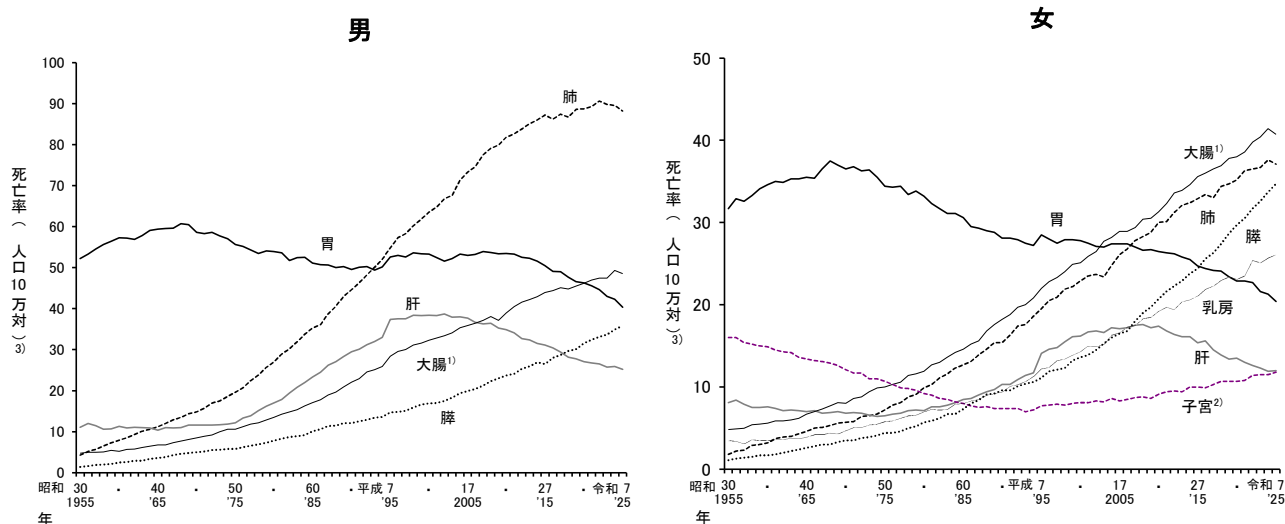
注：1) 大腸の悪性新生物<腫瘍>は、結腸の悪性新生物<腫瘍>と直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>を示す。

ただし、昭和42年までは直腸肛門部の悪性新生物を含む。

2) 平成6年以前の子宮の悪性新生物<腫瘍>は、胎盤を含む。

3) 令和7年確定数における死亡率は、今後総務省から公表される「令和7年国勢調査」の人口を用いて改めて計算するため、数値が変わる可能性がある。

図表3-9 悪性新生物<腫瘍>の主な部位別にみた死亡率（人口10万対）の年次推移



注：1) 大腸の悪性新生物<腫瘍>は、結腸の悪性新生物<腫瘍>と直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>を示す。ただし、昭和42年までは直腸肛門部の悪性新生物を含む。

2) 平成6年以前の子宮の悪性新生物<腫瘍>は、胎盤を含む。

3) 令和7年確定数における死亡率は、今後総務省から公表される「令和7年国勢調査」の人口を用いて改めて計算するため、数値が変わる可能性がある。

4 婚姻

令和7(2025)年の婚姻件数は48万9119組で、前年の48万5092組より4027組増加し、婚姻率(人口千対)は4.1で、前年の4.0より上昇している(図表1)。

婚姻件数の年次推移をみると、昭和47(1972)年の109万9984組をピークに、昭和50年代以降は増加と減少を繰り返し、平成14(2002)年以降は減少傾向となったものの、令和6(2024)年からは2年連続で増加している(図表4-1)。

初婚の妻の年齢(各歳)の構成割合を10年ごとに比較すると、ピークの年齢は、各年ともに27歳となっているが、年齢の低い者の割合が低下傾向にある(図表4-2)。

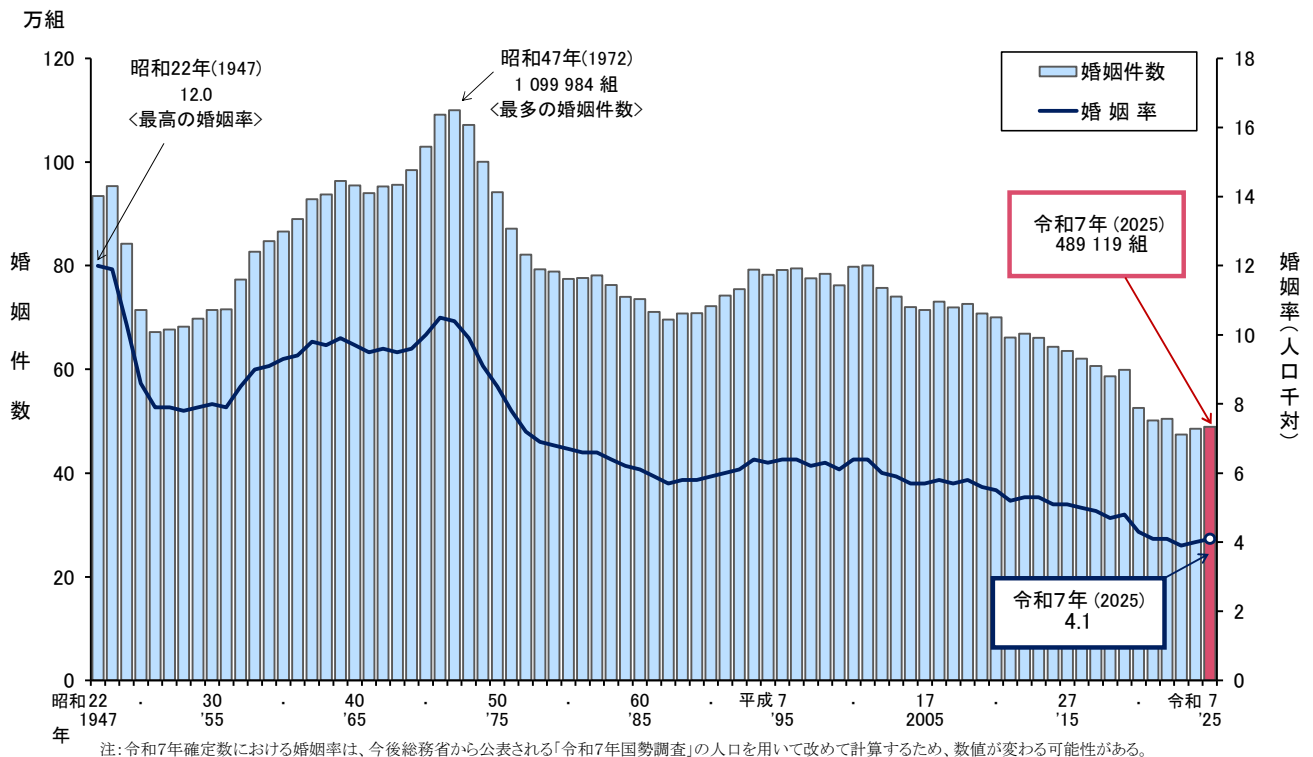
年齢(5歳階級)別に妻の初婚率(女性人口千対)をみると、25~29歳で前年より上昇している(図表4-3)。

令和7(2025)年の平均初婚年齢は、夫が31.0歳、妻が29.7歳で、いずれも前年より低下している(図表4-4)。

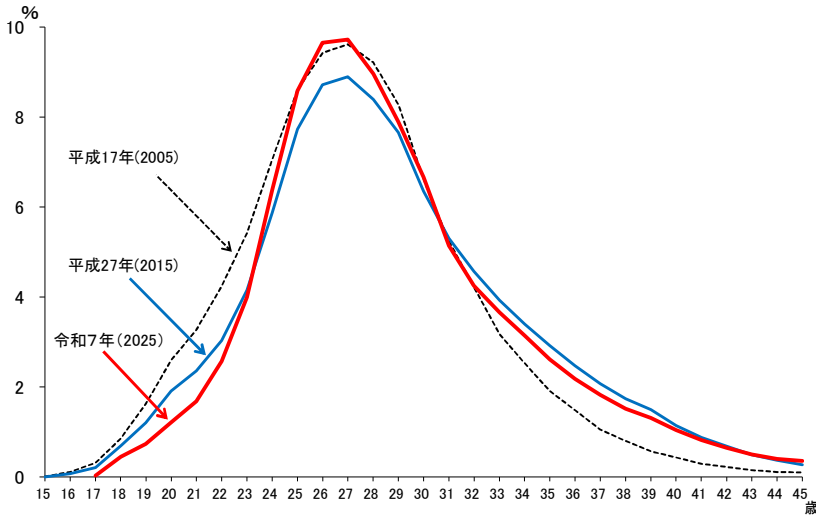
これを都道府県別にみると、平均初婚年齢が最も低いのは夫妻ともに島根県で、夫29.7歳、妻28.7歳、最も高いのは夫妻とも東京都で、夫32.0歳、妻30.6歳となっている(図表4-5)。

再婚件数の割合をみると、夫17.5%、妻15.4%で、夫妻ともに前年より低下している(図表4-6)。

図表4-1 婚姻件数及び婚姻率(人口千対)の年次推移



図表 4-2 初婚の妻の年齢（各歳）の構成割合



注：各届出年に結婚生活に入ったもの。

図表 4-3 年齢（5歳階級）別にみた妻の初婚率（女性人口千対）の年次推移

	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳
平成7年(1995)	48.89	70.64	18.45	3.84
17(2005)	34.12	60.06	24.41	7.24
27(2015)	26.12	58.09	28.83	11.44
令和4年(2022)	17.16	43.25	21.27	8.41
5(2023)	15.62	39.18	19.89	7.87
6(2024)	15.07	39.43	20.14	7.91
7(2025)	14.84	39.67	20.08	7.72

注：1) 各届出年に結婚生活に入ったもの。

2) 令和7年確定数における初婚率は、今後総務省から公表される「令和7年国勢調査」の人口を用いて改めて計算するため、数値が変わる可能性がある。

図表 4-6 全婚姻件数に対する夫妻の再婚件数の割合の年次推移

	夫	妻
	%	%
平成7年(1995)	13.2	11.6
17(2005)	18.2	16.0
27(2015)	19.7	16.8
令和4年(2022)	18.6	16.0
5(2023)	18.5	16.0
6(2024)	17.9	15.6
7(2025)	17.5	15.4

図表 4-4 夫妻の平均初婚年齢の年次推移

	夫	妻
	歳	歳
平成7年(1995)	28.5	26.3
17(2005)	29.8	28.0
27(2015)	31.1	29.4
令和4年(2022)	31.1	29.7
5(2023)	31.1	29.7
6(2024)	31.1	29.8
7(2025)	31.0	29.7

注：各届出年に結婚生活に入ったもの。

図表 4-5 都道府県別にみた夫妻の平均初婚年齢(令和7年(2025))

都道府県	夫	妻
	歳	歳
全国	31.0	29.7
北海道	30.7	29.7
青森県	30.7	29.3
岩手県	30.7	29.3
宮城県	30.9	29.7
秋田県	31.0	29.8
山形県	30.8	29.4
福島県	31.0	29.3
茨城県	31.2	29.5
栃木県	30.9	29.6
群馬県	31.3	29.7
埼玉県	31.6	30.0
千葉県	31.3	29.9
東京都	32.0	30.6
神奈川県	31.6	30.2
新潟県	30.7	29.5
富山県	30.3	29.1
石川県	30.4	29.2
福井県	30.6	29.2
山梨県	31.1	29.7
長野県	31.0	29.6
岐阜県	30.9	29.1
静岡県	30.9	29.5
愛知県	30.9	29.3
三重県	30.6	29.2
滋賀県	30.2	29.1
京都府	31.1	29.8
大阪府	30.7	29.7
兵庫県	30.7	29.7
奈良県	30.9	30.0
和歌山県	30.5	29.2
鳥取県	30.1	29.0
島根県	29.7	28.7
岡山県	30.1	28.9
広島県	30.2	29.1
山口県	30.0	29.0
徳島県	30.2	29.0
香川県	30.1	29.0
愛媛県	30.3	29.3
高知県	30.9	29.7
福岡県	30.6	29.6
佐賀県	30.1	29.4
長崎県	30.2	29.2
熊本県	30.3	29.4
大分県	30.5	29.4
宮崎県	29.9	29.0
鹿児島県	30.5	29.4
沖縄県	30.2	29.2

注：令和7年(2025)に結婚生活に入ったもの。

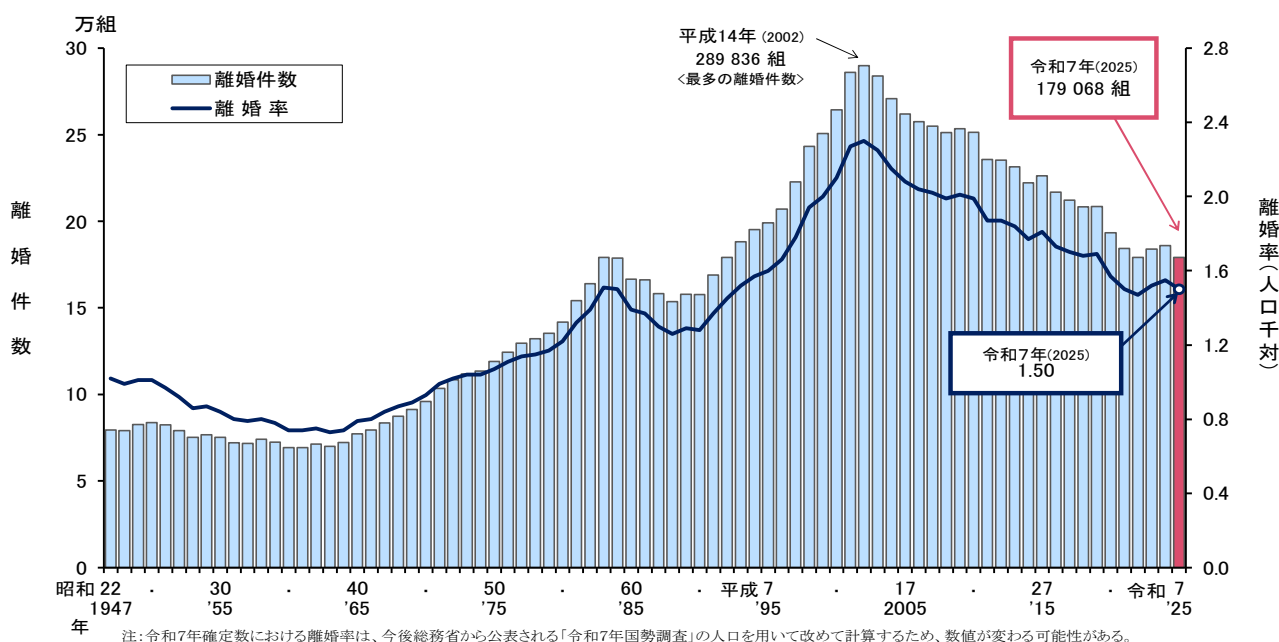
5 離婚

令和7(2025)年の離婚件数は17万9068組で、前年の18万5904組より6836組減少し、離婚率(人口千対)は1.50で、前年の1.55より低下している(図表1)。

離婚件数の年次推移をみると、昭和39(1964)年以降毎年増加していたが、昭和59(1984)年から減少し、平成に入り再び増加傾向となった。その後は、平成14(2002)年の28万9836組をピークに減少傾向で、近年は18万組前後となっている。(図表5-1)

同居期間別に離婚件数をみると、令和7(2025)年は同居期間が30年以上で増加したが、それ以外の各階級では前年より減少している(図表5-2)。

図表5-1 離婚件数及び離婚率(人口千対)の年次推移



図表5-2 同居期間別にみた離婚件数の年次推移

同居期間	昭和60年 (1985)	平成7年 (1995)	17 (2005)	27 (2015)	令和4年 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)	対前年(7年-6年)	
	組	組	組	組	組	組	組	組	増減数	増減率(%)
総数	166 640	199 016	261 917	226 238	179 099	183 814	185 904	179 068	△ 6 836	△ 3.7
5年未満	56 442	76 710	90 885	71 729	52 606	52 788	51 640	48 154	△ 3 486	△ 6.8
1年未満	12 656	14 893	16 558	13 865	8 971	8 814	8 626	8 293	△ 333	△ 3.9
1～2	12 817	18 081	20 159	16 272	11 278	10 888	11 056	10 123	△ 933	△ 8.4
2～3	11 710	16 591	19 435	15 352	11 965	11 402	10 998	10 369	△ 629	△ 5.7
3～4	10 434	14 576	18 144	13 810	11 059	11 401	10 541	9 970	△ 571	△ 5.4
4～5	8 825	12 569	16 589	12 430	9 333	10 283	10 419	9 399	△ 1 020	△ 9.8
5～10年未満	35 338	41 185	57 562	47 086	33 141	34 605	35 596	35 373	△ 223	△ 0.6
10～15年未満	32 310	25 308	35 093	31 112	22 573	22 916	23 292	22 619	△ 673	△ 2.9
15～20年未満	21 528	19 153	24 885	23 942	18 894	19 379	19 607	18 738	△ 869	△ 4.4
20年以上	20 434	31 877	40 395	38 648	38 991	39 810	40 684	39 886	△ 798	△ 2.0
20～25年未満	12 706	17 847	18 401	17 051	16 404	16 460	16 547	15 820	△ 727	△ 4.4
25～30	4 827	8 684	10 747	10 014	10 829	11 001	11 254	10 940	△ 314	△ 2.8
30～35	1 793	3 506	6 453	5 315	5 192	5 522	5 690	5 790	100	1.8
35年以上	1 108	1 840	4 794	6 268	6 566	6 827	7 193	7 336	143	2.0

注: 総数には同居期間不詳を含む。

統計表

第1表 人口動態総覧の年次推移

年次 1)	出生数 (人)	死亡数 (人)	(再掲)		自然増減数 (人)	死産数			3) 周産期死亡数 (胎・人)	婚姻件数 (組)	離婚件数 (組)	(参考) 4) 周産期死亡数 (胎・人)
			乳 児 死亡数 (人)	新生児 2) 死亡数 (人)		死産数						
						総数 (胎)	自然死産 (胎)	人工死産 (胎)				
1899 明治 32 年	1 386 981	932 087	213 359	108 077	454 894	135 727	297 372	66 545	...
1900 33	1 420 534	910 744	220 211	112 259	509 790	137 987	346 528	63 828	...
1901 34	1 501 591	925 810	225 107	115 794	575 781	155 489	378 457	63 442	...
1902 35	1 510 835	959 126	232 652	116 654	551 709	157 708	394 165	64 139	...
1903 36	1 489 816	931 008	226 982	112 909	558 808	153 920	370 961	65 392	...
1904 37	1 440 371	955 400	218 756	106 477	484 971	147 058	398 930	63 913	...
1905 38	1 452 770	1 004 661	220 450	103 382	448 109	142 092	350 898	60 061	...
1906 39	1 394 295	955 256	214 148	105 307	439 039	149 731	352 857	65 398	...
1907 40	1 614 472	1 016 798	244 300	118 617	597 674	158 814	432 949	61 058	...
1908 41	1 662 815	1 029 447	262 801	123 867	633 368	162 676	461 254	60 226	...
1909 42	1 693 850	1 091 264	283 436	129 629	602 586	161 576	437 882	58 936	...
1910 43	1 712 857	1 064 234	276 136	126 910	648 623	157 392	441 222	59 432	...
1911 44	1 747 803	1 043 906	276 798	127 302	703 897	155 319	433 117	58 067	...
1912 大正 元 年	1 737 674	1 037 016	268 025	123 902	700 658	147 545	430 422	59 143	...
1913 2	1 757 441	1 027 257	267 281	124 213	730 184	147 769	431 287	59 536	...
1914 3	1 808 402	1 101 815	286 678	125 745	706 587	145 692	452 932	59 992	...
1915 4	1 799 326	1 093 793	288 634	125 337	705 533	141 301	445 210	59 943	...
1916 5	1 804 822	1 187 832	307 283	132 000	616 990	139 998	433 680	60 254	...
1917 6	1 812 413	1 199 669	313 872	139 717	612 744	140 328	447 970	55 812	...
1918 7	1 791 992	1 493 162	337 919	145 710	298 830	142 507	500 580	56 474	...
1919 8	1 778 685	1 281 965	303 202	129 072	496 720	132 939	480 136	56 812	...
1920 9	2 025 564	1 422 096	335 613	139 681	603 468	144 038	546 207	55 511	...
1921 10	1 990 876	1 288 570	335 143	136 342	702 306	138 301	519 217	53 402	...
1922 11	1 969 314	1 286 941	327 604	132 856	682 373	132 244	515 916	53 053	...
1923 12	2 043 297	1 332 485	333 930	135 504	710 812	133 863	512 689	51 212	...
1924 13	1 998 520	1 254 946	312 267	126 385	743 574	125 839	513 130	51 770	...
1925 14	2 086 091	1 210 706	297 008	121 238	875 385	124 403	521 438	51 687	...
1926 昭和 元 年	2 104 405	1 160 734	289 275	119 642	943 671	124 038	502 847	50 119	...
1927 2	2 060 737	1 214 323	292 084	116 240	846 414	116 922	487 850	50 626	...
1928 3	2 135 852	1 236 711	293 881	115 682	899 141	120 191	499 555	49 119	...
1929 4	2 077 026	1 261 228	295 178	115 009	815 798	116 971	497 410	51 222	...
1930 5	2 085 101	1 170 867	258 703	104 101	914 234	117 730	506 674	51 259	...
1931 6	2 102 784	1 240 891	276 584	108 812	861 893	116 509	496 574	50 609	...
1932 7	2 182 742	1 175 344	256 505	104 573	1 007 398	119 579	515 270	51 437	...
1933 8	2 121 253	1 193 987	257 251	102 887	927 266	114 138	486 058	49 282	...
1934 9	2 043 783	1 234 684	255 063	103 408	809 099	113 043	512 654	48 610	...
1935 10	2 190 704	1 161 936	233 706	97 994	1 028 768	115 593	556 730	48 528	...
1936 11	2 101 969	1 230 278	245 357	101 043	871 691	111 056	549 116	46 167	...
1937 12	2 180 734	1 207 899	230 701	95 465	972 835	111 485	674 500	46 500	...
1938 13	1 928 321	1 259 805	220 695	89 159	668 516	99 528	538 831	44 656	...
1939 14	1 901 573	1 268 760	202 018	84 204	632 813	98 349	554 321	45 970	...
1940 15	2 115 867	1 186 595	190 509	81 869	929 272	102 034	666 575	48 556	...
1941 16	2 277 283	1 149 559	191 420	77 829	1 127 724	103 400	791 625	49 424	...
1942 17	2 233 660	1 166 630	190 897	76 177	1 067 030	95 448	679 044	46 268	...
1943 18	2 253 535	1 213 811	195 219	76 588	1 039 724	92 889	743 842	49 705	...
1947 22	2 678 792	1 138 238	205 360	84 204	1 540 554	123 837	934 170	79 551	...
1948 23	2 681 624	950 610	165 406	73 855	1 731 014	5) 143 963	* 104 325	* 31 055	...	953 999	79 032	...
1949 24	2 696 638	945 444	168 467	72 432	1 751 194	5) 192 677	* 114 161	* 75 585	...	842 170	82 575	...
1950 25	2 337 507	904 876	140 515	64 142	1 432 631	216 974	106 594	110 380	...	715 081	83 689	108 843
1951 26	2 137 689	838 998	122 869	58 686	1 298 691	217 231	101 237	115 994	...	671 905	82 331	99 865
1952 27	2 005 162	765 068	99 114	51 015	1 240 094	203 824	94 508	109 316	...	676 995	79 021	91 527
1953 28	1 868 040	772 547	91 424	47 580	1 095 493	193 274	89 751	103 523	...	682 077	75 255	85 932
1954 29	1 769 580	721 491	78 944	42 726	1 048 089	187 119	87 201	99 918	...	697 809	76 759	79 776
1955 30	1 730 692	693 523	68 801	38 646	1 037 169	183 265	85 159	98 106	...	714 861	75 267	75 918
1956 31	1 665 278	724 460	67 691	38 232	940 818	179 007	86 558	92 449	...	715 934	72 040	75 706
1957 32	1 566 713	752 445	62 678	33 847	814 268	176 353	86 895	89 458	...	773 362	71 651	70 502
1958 33	1 653 469	684 189	57 052	32 237	969 280	185 148	92 282	92 866	...	826 902	74 004	72 625
1959 34	1 626 088	689 959	54 768	30 235	936 129	181 893	92 688	89 205	...	847 135	72 455	69 912
1960 35	1 606 041	706 599	49 293	27 362	899 442	179 281	93 424	85 857	...	866 115	69 410	66 552
1961 36	1 589 372	695 644	45 465	26 255	893 728	179 895	96 032	83 863	...	890 158	69 323	65 063
1962 37	1 618 616	710 265	42 797	24 777	908 351	177 363	97 256	80 107	...	928 341	71 394	62 650
1963 38	1 659 521	670 770	38 442	22 965	988 751	175 424	97 711	77 713	...	937 516	69 996	60 049
1964 39	1 716 761	673 067	34 967	21 344	1 043 694	168 046	97 357	70 689	...	963 130	72 306	56 827
1965 40	1 823 697	700 438	33 742	21 260	1 123 259	161 617	94 476	67 141	...	954 852	77 195	54 904
1966 41	1 360 974	670 342	26 217	16 296	690 632	148 248	83 253	64 995	...	940 120	79 432	42 583
1967 42	1 935 647	675 006	28 928	19 248	1 260 641	149 389	90 938	58 451	...	953 096	83 478	50 846
1968 43	1 871 839	686 555	28 600	18 326	1 185 284	143 259	87 381	55 878	...	956 312	87 327	45 921
1969 44	1 889 815	693 787	26 874	17 116	1 196 028	139 211	85 788	53 423	...	984 142	91 280	43 419

年次 1)	出生数 (人)	死亡数 (人)	(再掲)		自然増減数 (人)	死産数			3) 周産期 死亡数 (胎・人)	婚姻件数 (組)	離婚件数 (組)	(参考) 4) 周産期 死亡数 (胎・人)	
			乳児 死亡数 (人)	新生児 2) 死亡数 (人)		総数 (胎)	自然死産 (胎)	人工死産 (胎)					
1970	45	1 934 239	712 962	25 412	16 742	1 221 277	135 095	84 073	51 022	...	1 029 405	95 937	41 917
1971	46	2 000 973	684 521	24 805	16 450	1 316 452	130 920	83 827	47 093	...	1 091 229	103 595	40 900
1972	47	2 038 682	683 751	23 773	15 817	1 354 931	125 154	81 741	43 413	...	1 099 984	108 382	38 754
1973	48	2 091 983	709 416	23 683	15 473	1 382 567	116 171	78 613	37 558	...	1 071 923	111 877	37 598
1974	49	2 029 989	710 510	21 888	14 472	1 319 479	109 738	74 618	35 120	...	1 000 455	113 622	34 383
1975	50	1 901 440	702 275	19 103	12 912	1 199 165	101 862	67 643	34 219	...	941 628	119 135	30 513
1976	51	1 832 617	703 270	17 105	11 638	1 129 347	101 930	64 046	37 884	...	871 543	124 512	27 133
1977	52	1 755 100	690 074	15 666	10 773	1 065 026	95 247	60 330	34 917	...	821 029	129 485	24 708
1978	53	1 708 643	695 821	14 327	9 628	1 012 822	87 463	55 818	31 645	...	793 257	132 146	22 217
1979	54	1 642 580	689 664	12 923	8 590	952 916	82 311	51 083	31 228	36 190	788 505	135 250	20 481
1980	55	1 576 889	722 801	11 841	7 796	854 088	77 446	47 651	29 795	32 422	774 702	141 689	18 385
1981	56	1 529 455	720 262	10 891	7 188	809 193	79 222	46 296	32 926	30 274	776 531	154 221	16 531
1982	57	1 515 392	711 883	9 969	6 425	803 509	78 107	44 135	33 972	28 204	781 252	163 980	15 303
1983	58	1 508 687	740 038	9 406	5 894	768 649	71 941	40 108	31 833	25 925	762 552	179 150	14 035
1984	59	1 489 780	740 247	8 920	5 527	749 533	72 361	37 976	34 385	25 149	739 991	178 746	12 998
1985	60	1 431 577	752 283	7 899	4 910	679 294	69 009	33 114	35 895	22 379	735 850	166 640	11 470
1986	61	1 382 946	750 620	7 251	4 296	632 326	65 678	31 050	34 628	20 389	710 962	166 054	10 148
1987	62	1 346 658	751 172	6 711	3 933	595 486	63 834	29 956	33 878	18 699	696 173	158 227	9 317
1988	63	1 314 006	793 014	6 265	3 592	520 992	59 636	26 804	32 832	16 839	707 716	153 600	8 508
1989	平成元年	1 246 802	788 594	5 724	3 214	458 208	55 204	24 558	30 646	15 183	708 316	157 811	7 450
1990	2	1 221 585	820 305	5 616	3 179	401 280	53 892	23 383	30 509	13 704	722 138	157 608	7 001
1991	3	1 223 245	829 797	5 418	2 978	393 448	50 510	22 317	28 193	10 426	742 264	168 969	6 544
1992	4	1 208 989	856 643	5 477	2 905	352 346	48 896	21 689	27 207	9 888	754 441	179 191	6 321
1993	5	1 188 282	878 532	5 169	2 765	309 750	45 090	20 205	24 885	9 226	792 658	188 297	5 989
1994	6	1 238 328	875 933	5 261	2 889	362 395	42 962	19 754	23 208	9 286	782 738	195 106	6 134
1995	7	1 187 064	922 139	5 054	2 615	264 925	39 403	18 262	21 141	8 412	791 888	199 016	5 526
1996	8	1 206 555	896 211	4 546	2 438	310 344	39 536	18 329	21 207	8 080	795 080	206 955	5 321
1997	9	1 191 665	913 402	4 403	2 307	278 263	39 546	17 453	22 093	7 624	775 651	222 635	4 974
1998	10	1 203 147	936 484	4 380	2 353	266 663	38 988	16 936	22 052	7 447	784 595	243 183	4 927
1999	11	1 177 669	982 031	4 010	2 137	195 638	38 452	16 711	21 741	7 102	762 028	250 529	4 665
2000	12	1 190 547	961 653	3 830	2 106	228 894	38 393	16 200	22 193	6 881	798 138	264 246	4 562
2001	13	1 170 662	970 331	3 599	1 909	200 331	37 467	15 704	21 763	6 476	799 999	285 911	4 238
2002	14	1 153 855	982 379	3 497	1 937	171 476	36 978	15 161	21 817	6 333	757 331	289 836	4 224
2003	15	1 123 610	1 014 951	3 364	1 879	108 659	35 330	14 644	20 686	5 929	740 191	283 854	3 995
2004	16	1 110 721	1 028 602	3 122	1 622	82 119	34 365	14 288	20 077	5 541	720 418	270 804	3 671
2005	17	1 062 530	1 083 796	2 958	1 510	△ 21 266	31 818	13 502	18 316	5 149	714 265	261 917	3 492
2006	18	1 092 674	1 084 451	2 864	1 444	8 223	30 911	13 424	17 487	5 100	730 973	257 475	3 420
2007	19	1 089 818	1 108 334	2 828	1 434	△ 18 516	29 313	13 107	16 206	4 906	719 822	254 832	3 306
2008	20	1 091 156	1 142 407	2 798	1 331	△ 51 251	28 177	12 625	15 552	4 720	726 106	251 136	3 178
2009	21	1 070 036	1 141 865	2 556	1 254	△ 71 829	27 005	12 214	14 791	4 519	707 740	253 354	3 096
2010	22	1 071 305	1 197 014	2 450	1 167	△ 125 709	26 560	12 245	14 315	4 515	700 222	251 379	3 065
2011	23	1 050 807	1 253 068	2 463	1 147	△ 202 261	25 751	11 940	13 811	4 315	661 898	235 720	2 961
2012	24	1 037 232	1 256 359	2 299	1 065	△ 219 127	24 800	11 448	13 352	4 133	668 870	235 407	2 759
2013	25	1 029 817	1 268 438	2 185	1 026	△ 238 621	24 102	10 938	13 164	3 862	660 622	231 385	2 649
2014	26	1 003 609	1 273 025	2 080	952	△ 269 416	23 526	10 906	12 620	3 751	643 783	222 115	2 502
2015	27	1 005 721	1 290 510	1 916	902	△ 284 789	22 621	10 864	11 757	3 729	635 225	226 238	2 495
2016	28	977 242	1 308 158	1 929	875	△ 330 916	20 941	10 070	10 871	3 518	620 707	216 856	2 377
2017	29	946 146	1 340 567	1 762	833	△ 394 421	20 364	9 740	10 624	3 309	606 952	212 296	2 242
2018	30	918 400	1 362 470	1 748	801	△ 444 070	19 614	9 252	10 362	2 999	586 481	208 333	1 997
2019	令和元年	865 239	1 381 093	1 654	755	△ 515 854	19 454	8 997	10 457	2 955	599 007	208 496	1 953
2020	2	840 835	1 372 755	1 512	704	△ 531 920	17 278	8 188	9 090	2 664	525 507	193 253	1 805
2021	3	811 622	1 439 856	1 399	658	△ 628 234	16 277	8 082	8 195	2 741	501 138	184 384	1 815
2022	4	770 759	1 569 050	1 356	609	△ 798 291	15 179	7 391	7 788	2 527	504 930	179 099	1 727
2023	5	727 288	1 576 016	1 326	600	△ 848 728	15 534	7 152	8 382	2 404	474 741	183 814	1 677
2024	6	686 173	1 605 378	1 266	637	△ 919 205	15 323	6 849	8 474	2 285	485 092	185 904	1 566
2025	* 7	671 236	1 589 489	1 255	575	△ 918 253	15 331	6 972	8 359	2 271	489 119	179 068	1 553

注：*印は概数である。

- 1) 昭和19～21年は戦災による資料喪失等資料不備のため省略した。昭和22～47年は沖縄県を含まない数値である。
- 2) 新生児死亡の昭和18年以前は1か月未満の死亡である。また、新生児死亡の昭和18年は樺太を含む数値である。
- 3) 周産期死亡数は、妊娠満22週以後の死産数に早期新生児死亡数を加えたものである。
- 4) (参考)の周産期死亡数は、妊娠満28週以後の死産に早期新生児死亡を加えたものである。
- 5) 昭和23年、24年の死産には自然・人工死産の不詳を含む。

第2表 人口動態総覧（率）の年次推移

年次 1)	出生率 (人口千対)	死亡率 (出生千対)	乳児死亡率 (出生千対)	2) 新生児死亡率 (出生千対)	自然増減率 (人口千対)	3) 死産率			4) 周産期死亡率		離婚率 (人口千対)	合計特殊出生率	5) 年齢調整死亡率 (人口千対)		6) (参考) 周産期死亡率 (出生千対)	
						総数 (出産千対)	自然死産率	人工死産率	周産期死亡率 (出産千対)	婚姻率 (人口千対)			男	女		
1899	明治 32 年	32.0	21.5	153.8	77.9	10.5	89.1	6.9	1.53
1900	33	32.4	20.8	155.0	79.0	11.6	88.5	7.9	1.46
1901	34	33.9	20.9	149.9	77.1	13.0	93.8	8.5	1.43
1902	35	33.6	21.3	154.0	77.2	12.3	94.5	8.8	1.43
1903	36	32.7	20.4	152.4	75.8	12.3	93.6	8.1	1.44
1904	37	31.2	20.7	151.9	73.9	10.5	92.6	8.6	1.39
1905	38	31.2	21.6	151.7	71.2	9.6	89.1	7.5	1.29
1906	39	29.6	20.3	153.6	75.5	9.3	97.0	7.5	1.39
1907	40	34.0	21.4	151.3	73.5	12.6	89.6	9.1	1.29
1908	41	34.7	21.5	158.0	74.5	13.2	89.1	9.6	1.26
1909	42	34.9	22.5	167.3	76.5	12.4	87.1	9.0	1.21
1910	43	34.8	21.6	161.2	74.1	13.2	84.2	9.0	1.21
1911	44	35.1	20.9	158.4	72.8	14.1	81.6	8.7	1.16
1912	大正 元年	34.4	20.5	154.2	71.3	13.9	78.3	8.5	1.17
1913	2	34.3	20.0	152.1	70.7	14.2	77.6	8.4	1.16
1914	3	34.8	21.2	158.5	69.5	13.6	74.6	8.7	1.15
1915	4	34.1	20.7	160.4	69.7	13.4	72.8	8.4	1.14
1916	5	33.7	22.2	170.3	73.1	11.5	72.0	8.1	1.13
1917	6	33.5	22.2	173.2	77.1	11.3	71.9	8.3	1.03
1918	7	32.7	27.3	188.6	81.3	5.5	73.7	9.1	1.03
1919	8	32.3	23.3	170.5	72.6	9.0	69.5	8.7	1.03
1920	9	36.2	25.4	165.7	69.0	10.8	66.4	9.8	0.99
1921	10	35.1	22.7	168.3	68.5	12.4	65.0	9.2	0.94
1922	11	34.3	22.4	166.4	67.5	11.9	62.9	9.0	0.92
1923	12	35.2	22.9	163.4	66.3	12.2	61.5	8.8	0.88
1924	13	33.9	21.3	156.2	63.2	12.6	59.2	8.7	0.88
1925	14	34.9	20.3	142.4	58.1	14.7	56.3	8.7	0.87
1926	昭和 元年	34.6	19.1	137.5	56.9	15.5	55.7	8.3	0.83
1927	2	33.4	19.7	141.7	56.4	13.7	53.7	7.9	0.82
1928	3	34.1	19.8	137.6	54.2	14.4	53.3	8.0	0.78
1929	4	32.7	19.9	142.1	55.4	12.9	53.3	7.8	0.81
1930	5	32.4	18.2	124.1	49.9	14.2	53.4	7.9	0.80
1931	6	32.1	19.0	131.5	51.7	13.2	52.5	7.6	0.77
1932	7	32.9	17.7	117.5	47.9	15.2	51.9	7.8	0.77
1933	8	31.5	17.7	121.3	48.5	13.8	51.1	7.2	0.73
1934	9	29.9	18.1	124.8	50.6	11.8	52.4	7.5	0.71
1935	10	31.6	16.8	106.7	44.7	14.9	50.1	8.0	0.70
1936	11	30.0	17.5	116.7	48.1	12.4	50.2	7.8	0.66
1937	12	30.9	17.1	105.8	43.8	13.8	48.6	9.5	0.66
1938	13	27.2	17.7	114.4	46.2	9.4	49.1	7.6	0.63
1939	14	26.6	17.8	106.2	44.3	8.9	49.2	7.8	0.64
1940	15	29.4	16.5	90.0	38.7	12.9	46.0	9.3	0.68
1941	16	31.8	16.0	84.1	34.2	15.7	43.4	11.0	0.69
1942	17	30.9	16.1	85.5	34.1	14.7	41.0	9.4	0.64
1943	18	30.9	16.7	86.6	33.8	14.3	39.6	10.2	0.68
1947	22	34.3	14.6	76.7	31.4	19.7	44.2	12.0	1.02	4.54
1948	23	33.5	11.9	61.7	27.5	21.6	50.9	* 36.9	* 10.9	...	11.9	0.99	4.40
1949	24	33.0	11.6	62.5	26.9	21.4	66.7	* 39.1	* 25.9	...	10.3	1.01	4.32
1950	25	28.1	10.9	60.1	27.4	17.2	84.9	41.7	43.2	...	8.6	1.01	3.65	42.2	32.8	46.6
1951	26	25.3	9.9	57.5	27.5	15.4	92.2	43.0	49.3	...	7.9	0.97	3.26	46.7
1952	27	23.4	8.9	49.4	25.4	14.4	92.3	42.8	49.5	...	7.9	0.92	2.98	45.6
1953	28	21.5	8.9	48.9	25.5	12.6	93.8	43.5	50.2	...	7.8	0.86	2.69	46.0
1954	29	20.0	8.2	44.6	24.1	11.9	95.6	44.6	51.1	...	7.9	0.87	2.48	45.1
1955	30	19.4	7.8	39.8	22.3	11.6	95.8	44.5	51.3	...	8.0	0.84	2.37	36.0	27.3	43.9
1956	31	18.4	8.0	40.6	23.0	10.4	97.1	46.9	50.1	...	7.9	0.80	2.22	45.5
1957	32	17.2	8.3	40.0	21.6	8.9	101.2	49.9	51.3	...	8.5	0.79	2.04	45.0
1958	33	18.0	7.4	34.5	19.5	10.5	100.7	50.2	50.5	...	9.0	0.80	2.11	43.9
1959	34	17.5	7.4	33.7	18.6	10.1	100.6	51.3	49.3	...	9.1	0.78	2.04	43.0
1960	35	17.2	7.6	30.7	17.0	9.6	100.4	52.3	48.1	...	9.3	0.74	2.00	37.5	27.8	41.4
1961	36	16.9	7.4	28.6	16.5	9.5	101.7	54.3	47.4	...	9.4	0.74	1.96	40.9
1962	37	17.0	7.5	26.4	15.3	9.5	98.8	54.2	44.6	...	9.8	0.75	1.98	38.7
1963	38	17.3	7.0	23.2	13.8	10.3	95.6	53.3	42.4	...	9.7	0.73	2.00	36.2
1964	39	17.7	6.9	20.4	12.4	10.7	89.2	51.7	37.5	...	9.9	0.74	2.05	33.1
1965	40	18.6	7.1	18.5	11.7	11.4	81.4	47.6	33.8	...	9.7	0.79	2.14	35.5	26.0	30.1
1966	41	13.7	6.8	19.3	12.0	7.0	98.2	55.2	43.1	...	9.5	0.80	1.58	31.3
1967	42	19.4	6.8	14.9	9.9	12.7	71.6	43.6	28.0	...	9.6	0.84	2.23	26.3
1968	43	18.6	6.8	15.3	9.8	11.8	71.1	43.4	27.7	...	9.5	0.87	2.13	24.5
1969	44	18.5	6.8	14.2	9.1	11.7	68.6	42.3	26.3	...	9.6	0.89	2.13	23.0

年次 1)	出生率	死亡率	2)		自然増減率	3)			4)	婚姻率	離婚率	合計特殊出生率	5)		6)		
			乳児死亡率	新生児死亡率		総数	自然死亡率	人工死亡率					周産期死亡率	年齢調整		周産期死亡率	
														死亡数			出生数
(人口千対)	(出生千対)	(人口千対)	(出生千対)	(出生千対)	(出生千対)	(出生千対)	(出生千対)	(人口千対)	(人口千対)	(出生千対)							
1970	45	18.8	6.9	13.1	8.7	11.8	65.3	40.6	24.7	...	10.0	0.93	2.13	32.3	23.7	21.7	
1971	46	19.2	6.6	12.4	8.2	12.6	61.4	39.3	22.1	...	10.5	0.99	2.16	20.4	
1972	47	19.3	6.5	11.7	7.8	12.8	57.8	37.8	20.1	...	10.4	1.02	2.14	19.0	
1973	48	19.4	6.6	11.3	7.4	12.8	52.6	35.6	17.0	...	9.9	1.04	2.14	18.0	
1974	49	18.6	6.5	10.8	7.1	12.1	51.3	34.9	16.4	...	9.1	1.04	2.05	16.9	
1975	50	17.1	6.3	10.0	6.8	10.8	50.8	33.8	17.1	...	8.5	1.07	1.91	28.4	20.6	16.0	
1976	51	16.3	6.3	9.3	6.4	10.0	52.7	33.1	19.6	...	7.8	1.11	1.85	14.8	
1977	52	15.5	6.1	8.9	6.1	9.4	51.5	32.6	18.9	...	7.2	1.14	1.80	14.1	
1978	53	14.9	6.1	8.4	5.6	8.8	48.7	31.1	17.6	...	6.9	1.15	1.79	13.0	
1979	54	14.2	6.0	7.9	5.2	8.3	47.7	29.6	18.1	21.6	6.8	1.17	1.77	12.5	
1980	55	13.6	6.2	7.5	4.9	7.3	46.8	28.8	18.0	20.2	6.7	1.22	1.75	25.7	17.9	11.7	
1981	56	13.0	6.1	7.1	4.7	6.9	49.2	28.8	20.5	19.5	6.6	1.32	1.74	10.8	
1982	57	12.8	6.0	6.6	4.2	6.8	49.0	27.7	21.3	18.3	6.6	1.39	1.77	10.1	
1983	58	12.7	6.2	6.2	3.9	6.5	45.5	25.4	20.1	16.9	6.4	1.51	1.80	9.3	
1984	59	12.5	6.2	6.0	3.7	6.3	46.3	24.3	22.0	16.6	6.2	1.50	1.81	8.7	
1985	60	11.9	6.3	5.5	3.4	5.6	46.0	22.1	23.9	15.4	6.1	1.39	1.76	22.7	15.0	8.0	
1986	61	11.4	6.2	5.2	3.1	5.2	45.3	21.4	23.9	14.6	5.9	1.37	1.72	7.3	
1987	62	11.1	6.2	5.0	2.9	4.9	45.3	21.2	24.0	13.7	5.7	1.30	1.69	6.9	
1988	63	10.8	6.5	4.8	2.7	4.3	43.4	19.5	23.9	12.7	5.8	1.26	1.66	6.5	
1989	平成元年	10.2	6.4	4.6	2.6	3.7	42.4	18.9	23.5	12.1	5.8	1.29	1.57	6.0	
1990	2	10.0	6.7	4.6	2.6	3.3	42.3	18.3	23.9	11.1	5.9	1.28	1.54	21.3	13.4	5.7	
1991	3	9.9	6.7	4.4	2.4	3.2	39.7	17.5	22.1	8.5	6.0	1.37	1.53	5.3	
1992	4	9.8	6.9	4.5	2.4	2.9	38.9	17.2	21.6	8.1	6.1	1.45	1.50	5.2	
1993	5	9.6	7.1	4.3	2.3	2.5	36.6	16.4	20.2	7.7	6.4	1.52	1.46	5.0	
1994	6	10.0	7.1	4.2	2.3	2.9	33.5	15.4	18.1	7.5	6.3	1.57	1.50	5.0	
1995	7	9.6	7.4	4.3	2.2	2.1	32.1	14.9	17.2	7.0	6.4	1.60	1.42	20.5	11.9	4.7	
1996	8	9.7	7.2	3.8	2.0	2.5	31.7	14.7	17.0	6.7	6.4	1.66	1.43	4.4	
1997	9	9.5	7.3	3.7	1.9	2.2	32.1	14.2	17.9	6.4	6.2	1.78	1.39	4.2	
1998	10	9.6	7.5	3.6	2.0	2.1	31.4	13.6	17.8	6.2	6.3	1.94	1.38	4.1	
1999	11	9.4	7.8	3.4	1.8	1.6	31.6	13.7	17.9	6.0	6.1	2.00	1.34	4.0	
2000	12	9.5	7.7	3.2	1.8	1.8	31.2	13.2	18.1	5.8	6.4	2.10	1.36	17.6	9.8	3.8	
2001	13	9.3	7.7	3.1	1.6	1.6	31.0	13.0	18.0	5.5	6.4	2.27	1.33	3.6	
2002	14	9.2	7.8	3.0	1.7	1.4	31.1	12.7	18.3	5.5	6.0	2.30	1.32	3.7	
2003	15	8.9	8.0	3.0	1.7	0.9	30.5	12.6	17.8	5.3	5.9	2.25	1.29	3.6	
2004	16	8.8	8.2	2.8	1.5	0.7	30.0	12.5	17.5	5.0	5.7	2.15	1.29	3.3	
2005	17	8.4	8.6	2.8	1.4	△ 0.2	29.1	12.3	16.7	4.8	5.7	2.08	1.26	16.6	8.9	3.3	
2006	18	8.7	8.6	2.6	1.3	0.1	27.5	11.9	15.6	4.7	5.8	2.04	1.32	15.9	8.6	3.1	
2007	19	8.6	8.8	2.6	1.3	△ 0.1	26.2	11.7	14.5	4.5	5.7	2.02	1.34	15.7	8.5	3.0	
2008	20	8.7	9.1	2.6	1.2	△ 0.4	25.2	11.3	13.9	4.3	5.8	1.99	1.37	15.7	8.5	2.9	
2009	21	8.5	9.1	2.4	1.2	△ 0.6	24.6	11.1	13.5	4.2	5.6	2.01	1.37	15.2	8.1	2.9	
2010	22	8.5	9.5	2.3	1.1	△ 1.0	24.2	11.2	13.0	4.2	5.5	1.99	1.39	15.6	8.3	2.9	
2011	23	8.3	9.9	2.3	1.1	△ 1.6	23.9	11.1	12.8	4.1	5.2	1.87	1.39	15.7	8.5	2.8	
2012	24	8.2	10.0	2.2	1.0	△ 1.7	23.4	10.8	12.6	4.0	5.3	1.87	1.41	15.3	8.3	2.7	
2013	25	8.2	10.1	2.1	1.0	△ 1.9	22.9	10.4	12.5	3.7	5.3	1.84	1.43	14.9	8.1	2.6	
2014	26	8.0	10.1	2.1	0.9	△ 2.1	22.9	10.6	12.3	3.7	5.1	1.77	1.42	14.5	7.9	2.5	
2015	27	8.0	10.3	1.9	0.9	△ 2.3	22.0	10.6	11.4	3.7	5.1	1.81	1.45	14.3	7.9	2.5	
2016	28	7.8	10.5	2.0	0.9	△ 2.6	21.0	10.1	10.9	3.6	5.0	1.73	1.44	14.1	7.7	2.4	
2017	29	7.6	10.8	1.9	0.9	△ 3.2	21.1	10.1	11.0	3.5	4.9	1.70	1.43	14.0	7.6	2.4	
2018	30	7.4	11.0	1.9	0.9	△ 3.6	20.9	9.9	11.0	3.3	4.7	1.68	1.42	13.8	7.6	2.2	
2019	令和元年	7.0	11.2	1.9	0.9	△ 4.2	22.0	10.2	11.8	3.4	4.8	1.69	1.36	13.5	7.5	2.3	
2020	2	6.8	11.1	1.8	0.8	△ 4.3	20.1	9.5	10.6	3.2	4.3	1.57	1.33	13.3	7.2	2.1	
2021	3	6.6	11.7	1.7	0.8	△ 5.1	19.7	9.8	9.9	3.4	4.1	1.50	1.30	13.6	7.4	2.2	
2022	4	6.3	12.9	1.8	0.8	△ 6.5	19.3	9.4	9.9	3.3	4.1	1.47	1.26	14.4	7.9	2.2	
2023	5	6.0	13.0	1.8	0.8	△ 7.0	20.9	9.6	11.3	3.3	3.9	1.52	1.20	14.1	7.8	2.3	
2024	6	5.7	13.3	1.8	0.9	△ 7.6	21.8	9.8	12.1	3.3	4.0	1.55	1.15	14.2	7.8	2.3	
2025	* 7	5.6	13.3	1.9	0.9	△ 7.7	22.3	10.2	12.2	3.4	4.1	1.50	1.14	2.3	

注： *印は概数である。なお、令和7年確定数における「諸率」は、今後総務省から公表される「令和7年国勢調査」の人口を用いて改めて計算するため、数値が変わる可能性がある。

- 1) 昭和19～21年は戦災による資料喪失等資料不備のため省略した。昭和22～47年は沖縄県を含まない数値である。
- 2) 新生児死亡の昭和18年以前は1か月未満の死亡である。また、新生児死亡の昭和18年は樺太を含む数値であり、新生児死亡率の算出に用いた樺太を含む出生数は2,267,292である。
- 3) 死産率は死産数を出産数(死産数に出生数を加えたもの)で除したものである。
- 4) 周産期死亡率は、周産期死亡数を出産数(妊娠22週以後の死産数に出生数を加えたもの)で除したものである。
- 5) 年齢調整死亡率は、人口構成の異なる集団間での死亡率を比較するために、年齢階級別死亡率を一定の基準人口(平成27年モデル人口)にあてはめて算出した指標である。
- 6) (参考)の周産期死亡率は、妊娠28週以後の死産数に早期新生児死亡数を加えたものを出産数で除したものである。

第3表 出生数の年次推移，母の年齢（5歳階級）別

(単位：人)

母の年齢	昭和60年 (1985)	平成7年 (1995)	17 (2005)	27 (2015)	令和4年 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	*7 (2025)
総数 ¹⁾	1 431 577	1 187 064	1 062 530	1 005 721	770 759	727 288	686 173	671 236
19歳以下	17 877	16 112	16 573	11 930	4 558	4 352	4 258	4 167
20～24	247 341	193 514	128 135	84 465	52 850	47 195	42 757	39 652
25～29	682 885	492 714	339 328	262 266	202 505	189 338	177 838	173 139
30～34	381 466	371 773	404 700	364 887	279 517	265 109	253 444	255 665
35～39	93 501	100 053	153 440	228 302	183 327	173 523	162 659	155 320
40～44	8 224	12 472	19 750	52 561	46 338	46 020	43 471	41 631
45歳以上	245	414	598	1 308	1 658	1 745	1 734	1 644

注：*印は概数である。

1) 総数には母の年齢不詳を含む。

第4表 出生数の年次推移，出生順位別

(単位：人)

出生順位	昭和60年 (1985)	平成7年 (1995)	17 (2005)	27 (2015)	令和4年 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	*7 (2025)
総数	1 431 577	1 187 064	1 062 530	1 005 721	770 759	727 288	686 173	671 236
第1子	602 005	567 530	512 412	478 101	355 523	338 908	322 476	319 158
第2子	562 920	428 394	399 307	363 244	281 418	266 195	248 662	240 281
第3子以上	266 652	191 140	150 811	164 376	133 818	122 185	115 035	111 797

注：*印は概数である。

第5表 死亡率（人口10万対）の年次推移，性・年齢（5歳階級）別

年齢	昭和60年 (1985)	平成7年 (1995)	17 (2005)	27 (2015)	令和4年 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	*7 (2025)
総数 総数 ¹⁾	625.5	741.9	858.8	1 029.8	1 285.8	1 300.4	1 334.5	1 331.5
0～4歳	145.3	118.3	73.9	54.5	44.5	47.0	46.5	48.1
5～9	21.1	19.0	11.1	8.6	6.4	7.2	7.6	7.3
10～14	16.5	15.9	9.8	8.4	8.1	9.1	10.1	9.5
15～19	47.2	39.6	27.6	20.4	23.3	24.1	24.1	24.6
20～24	57.1	52.1	46.9	35.7	36.8	37.6	38.1	37.8
25～29	60.9	53.4	51.5	41.6	38.0	39.4	38.9	37.5
30～34	74.5	64.4	62.0	49.4	46.4	47.4	46.6	45.1
35～39	104.2	88.7	86.9	65.6	63.6	65.6	64.8	62.2
40～44	175.6	143.7	128.5	100.9	94.3	93.7	92.8	89.6
45～49	277.1	228.9	205.9	157.1	149.2	147.3	145.2	140.0
50～54	455.6	371.5	331.3	249.3	235.5	236.9	230.4	225.8
55～59	654.3	565.3	484.9	382.1	361.0	360.6	359.5	347.8
60～64	948.7	917.4	730.1	615.1	571.3	566.8	561.6	543.1
65～69	1 554.0	1 397.9	1 088.9	909.2	920.6	908.3	910.2	877.5
70～74	2 717.5	2 191.5	1 821.1	1 474.9	1 522.4	1 526.0	1 543.4	1 491.6
75～79	4 980.5	3 827.8	3 029.1	2 424.7	2 433.4	2 397.1	2 393.6	2 357.7
80～84	8 540.5	6 882.0	5 109.4	4 438.6	4 327.5	4 225.7	4 318.3	4 346.9
85～89	14 725.6	11 847.5	8 947.0	8 138.4	8 133.8	8 092.3	8 158.7	7 921.5
90～94 ²⁾	23 364.8	21 468.2	15 167.7	14 503.4	14 913.5	14 744.4	14 712.4	14 348.1
95～99	…	…	23 894.8	25 150.2	27 708.0	26 530.9	26 058.5	24 442.7
100歳以上	…	…	37 771.1	40 204.4	46 187.4	45 917.2	47 428.7	47 890.8
男 総数 ¹⁾	690.6	822.9	949.4	1 092.6	1 347.8	1 362.5	1 402.4	1 395.7
0～4歳	158.8	129.0	80.6	58.3	46.7	48.5	46.0	51.9
5～9	26.6	22.6	13.5	9.4	6.7	7.7	8.1	7.8
10～14	19.9	18.8	11.8	9.4	8.7	9.8	10.5	9.7
15～19	69.8	55.4	36.4	27.2	27.9	27.5	26.1	26.6
20～24	81.4	73.1	62.4	50.3	46.9	46.2	47.1	46.6
25～29	80.7	73.3	70.1	55.6	47.9	51.5	47.2	47.9
30～34	93.3	81.7	80.5	63.7	58.0	61.3	59.7	57.7
35～39	131.9	113.5	113.1	82.4	78.0	83.8	80.9	76.9
40～44	227.7	183.8	169.3	126.2	116.0	116.0	117.1	112.4
45～49	371.7	295.2	275.6	198.3	184.0	184.5	180.7	175.5
50～54	624.6	498.6	448.1	322.4	300.3	299.5	291.2	287.0
55～59	906.7	784.7	675.9	519.0	481.3	481.7	479.4	462.2
60～64	1 314.9	1 311.6	1 046.2	864.4	792.3	787.8	779.2	751.1
65～69	2 159.4	2 002.8	1 559.7	1 307.1	1 316.4	1 302.7	1 302.9	1 248.3
70～74	3 707.7	3 154.7	2 637.3	2 131.4	2 214.5	2 212.8	2 240.4	2 152.0
75～79	6 581.0	5 461.1	4 401.7	3 454.9	3 506.7	3 444.7	3 457.9	3 393.2
80～84	10 799.1	9 484.5	7 328.5	6 307.2	6 072.8	5 953.5	6 112.0	6 148.2
85～89	18 136.2	15 648.6	12 638.9	11 340.8	11 199.6	11 064.1	11 198.0	10 788.9
90～94 ²⁾	25 429.3	26 734.7	20 217.3	19 240.8	19 811.3	19 476.9	19 419.7	18 820.6
95～99	…	…	30 937.2	31 381.2	34 857.7	33 000.8	31 814.6	29 702.3
100歳以上	…	…	46 157.9	44 767.4	56 080.0	48 454.5	53 018.2	53 866.9
女 総数 ¹⁾	562.7	664.0	772.3	970.2	1 227.2	1 241.7	1 270.4	1 270.8
0～4歳	131.2	107.2	66.9	50.5	42.1	45.5	47.0	44.1
5～9	15.3	15.2	8.6	7.7	6.1	6.6	7.0	6.8
10～14	13.1	12.9	7.8	7.5	7.4	8.4	9.6	9.2
15～19	23.7	22.9	18.4	13.2	18.5	20.5	22.0	22.4
20～24	31.8	30.2	30.5	20.4	26.1	28.6	28.7	28.6
25～29	40.7	32.8	32.2	26.9	27.7	26.9	30.3	26.7
30～34	55.6	46.6	43.1	34.7	34.3	32.9	33.0	32.0
35～39	76.0	63.5	60.2	48.1	48.7	46.7	48.1	46.8
40～44	124.1	103.2	86.9	74.6	71.8	70.7	67.6	66.0
45～49	184.6	162.1	135.8	114.8	113.3	108.9	108.5	103.2
50～54	289.7	246.8	214.9	175.2	169.1	172.8	167.9	162.9
55～59	414.9	353.7	297.4	246.0	239.9	238.4	238.3	231.9
60～64	663.0	548.9	430.7	373.2	353.8	348.9	346.5	337.2
65～69	1 106.4	864.2	659.0	536.1	544.9	533.4	536.3	524.2
70～74	1 998.4	1 513.4	1 130.4	903.1	904.0	911.9	918.9	897.4
75～79	3 871.3	2 814.8	1 998.0	1 604.0	1 561.2	1 538.8	1 514.9	1 501.7
80～84	7 165.7	5 429.7	3 870.6	3 187.7	3 080.6	2 989.4	3 040.0	3 069.0
85～89	13 067.1	10 072.4	7 364.1	6 501.1	6 398.0	6 391.8	6 406.4	6 250.6
90～94 ²⁾	22 490.8	19 574.7	13 480.3	12 949.9	12 992.1	12 870.0	12 821.0	12 508.1
95～99	…	…	22 176.4	23 819.9	25 940.5	24 899.8	24 570.8	23 046.5
100歳以上	…	…	36 310.6	39 489.8	44 902.6	44 958.4	46 014.3	47 025.6

注：*印は概数である。なお、令和7年確定数における死亡率は、今後総務省から公表される「令和7年国勢調査」の人口を用いて改めて計算するため、数値が変わる可能性がある。

1) 総数には年齢不詳を含む。

2) 昭和60年、平成7年の90～94歳は90歳以上の数値である。

第6表 死亡数・死亡率（人口10万対），死因简单分類別

死因 简单分類 コード	死 因	死亡数（人）		死亡率		死亡総数 に占める 割合(%)
		*令和7年 (2025)	令和6年 (2024)	*令和7年 (2025)	令和6年 (2024)	
	総 数	1 589 489	1 605 378	1 331.5	1 334.5	100.0
01000	感染症及び寄生虫症	24 737	24 547	20.7	20.4	1.6
01100	腸管感染症	2 342	2 284	2.0	1.9	0.1
01200	結 核	1 474	1 462	1.2	1.2	0.1
01201	呼吸器結核	1 260	1 247	1.1	1.0	0.1
01202	その他の結核	214	215	0.2	0.2	0.0
01300	敗 血 症	12 050	11 714	10.1	9.7	0.8
01400	ウイルス性肝炎	1 246	1 448	1.0	1.2	0.1
01401	B型ウイルス性肝炎	295	317	0.2	0.3	0.0
01402	C型ウイルス性肝炎	781	948	0.7	0.8	0.0
01403	その他のウイルス性肝炎	170	183	0.1	0.2	0.0
01500	ヒト免疫不全ウイルス〔H I V〕病	50	55	0.0	0.0	0.0
01600	その他の感染症及び寄生虫症	7 575	7 584	6.3	6.3	0.5
02000	新 生 物<腫瘍>	392 357	398 020	328.7	330.9	24.7
02100	悪性新生物<腫瘍>	378 812	384 111	317.3	319.3	23.8
02101	口唇，口腔及び咽頭の悪性新生物<腫瘍>	8 724	8 580	7.3	7.1	0.5
02102	食道の悪性新生物<腫瘍>	10 514	10 638	8.8	8.8	0.7
02103	胃の悪性新生物<腫瘍>	35 921	37 867	30.1	31.5	2.3
02104	結腸の悪性新生物<腫瘍>	37 413	38 297	31.3	31.8	2.4
02105	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	15 669	16 119	13.1	13.4	1.0
02106	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	21 971	22 465	18.4	18.7	1.4
02107	胆のう及びその他の胆道の悪性新生物<腫瘍>	16 830	17 232	14.1	14.3	1.1
02108	膵の悪性新生物<腫瘍>	42 078	41 235	35.2	34.3	2.6
02109	喉頭の悪性新生物<腫瘍>	744	756	0.6	0.6	0.0
02110	気管，気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	73 930	75 569	61.9	62.8	4.7
02111	皮膚の悪性新生物<腫瘍>	1 823	1 894	1.5	1.6	0.1
02112	乳房の悪性新生物<腫瘍>	16 146	16 005	13.5	13.3	1.0
02113	子宮の悪性新生物<腫瘍> 1)	7 215	7 116	11.8	11.5	0.5
02114	卵巣の悪性新生物<腫瘍> 1)	4 978	5 116	8.1	8.3	0.3
02115	前立腺の悪性新生物<腫瘍> 2)	13 465	13 670	23.2	23.4	0.8
02116	膀胱の悪性新生物<腫瘍>	9 625	9 725	8.1	8.1	0.6
02117	中枢神経系の悪性新生物<腫瘍>	3 383	3 251	2.8	2.7	0.2
02118	悪性リンパ腫	14 233	14 164	11.9	11.8	0.9
02119	白 血 病	9 993	9 972	8.4	8.3	0.6
02120	その他のリンパ組織，造血組織及び 関連組織の悪性新生物<腫瘍>	3 994	4 295	3.3	3.6	0.3
02121	その他の悪性新生物<腫瘍>	30 163	30 145	25.3	25.1	1.9
02200	その他の新生物<腫瘍>	13 545	13 909	11.3	11.6	0.9
02201	中枢神経系のその他の新生物<腫瘍>	2 379	2 553	2.0	2.1	0.1
02202	中枢神経系を除くその他の新生物<腫瘍>	11 166	11 356	9.4	9.4	0.7
03000	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	4 868	4 882	4.1	4.1	0.3
03100	貧 血	2 584	2 565	2.2	2.1	0.2
03200	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2 284	2 317	1.9	1.9	0.1
04000	内分泌，栄養及び代謝疾患	25 236	25 662	21.1	21.3	1.6
04100	糖 尿 病	14 526	14 959	12.2	12.4	0.9
04200	その他の内分泌，栄養及び代謝疾患	10 710	10 703	9.0	8.9	0.7
05000	精神及び行動の障害	27 033	27 954	22.6	23.2	1.7
05100	血管性及び詳細不明の認知症	23 905	24 666	20.0	20.5	1.5
05200	その他の精神及び行動の障害	3 128	3 288	2.6	2.7	0.2
06000	神経系の疾患	63 545	62 946	53.2	52.3	4.0
06100	髄 膜 炎	346	334	0.3	0.3	0.0
06200	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	2 747	2 824	2.3	2.3	0.2
06300	パーキンソン病	14 726	14 426	12.3	12.0	0.9
06400	アルツハイマー病	25 769	25 595	21.6	21.3	1.6
06500	その他の神経系の疾患	19 957	19 767	16.7	16.4	1.3
07000	眼及び付属器の疾患	8	6	0.0	0.0	0.0
08000	耳及び乳様突起の疾患	26	22	0.0	0.0	0.0
09000	循環器系の疾患	362 160	370 980	303.4	308.4	22.8
09100	高血圧性疾患	11 703	11 799	9.8	9.8	0.7
09101	高血圧性心疾患及び心腎疾患	5 687	5 986	4.8	5.0	0.4
09102	その他の高血圧性疾患	6 016	5 813	5.0	4.8	0.4
09200	心疾患（高血圧性を除く）	220 447	226 388	184.7	188.2	13.9
09201	慢性リウマチ性心疾患	1 629	1 893	1.4	1.6	0.1
09202	急性心筋梗塞	26 382	28 237	22.1	23.5	1.7
09203	その他の虚血性心疾患	37 360	39 357	31.3	32.7	2.4
09204	慢性非リウマチ性心内膜疾患	11 012	11 522	9.2	9.6	0.7
09205	心 筋 症	3 351	3 297	2.8	2.7	0.2
09206	不整脈及び伝導障害	35 455	35 964	29.7	29.9	2.2
09207	心 不 全	97 903	98 814	82.0	82.1	6.2
09208	その他の心疾患	7 355	7 304	6.2	6.1	0.5
09300	脳血管疾患	100 355	102 821	84.1	85.5	6.3
09301	くも膜下出血	10 711	11 070	9.0	9.2	0.7
09302	脳内出血	32 467	32 566	27.2	27.1	2.0
09303	脳 梗 塞	54 187	56 129	45.4	46.7	3.4
09304	その他の脳血管疾患	2 990	3 056	2.5	2.5	0.2
09400	大動脈瘤及び解離	20 381	20 427	17.1	17.0	1.3
09500	その他の循環器系の疾患	9 274	9 545	7.8	7.9	0.6

第6表 死亡数・死亡率（人口10万対），死因簡単分類別

死因 簡単分類 コード	死 因	死亡数（人）		死亡率		死亡総数 に占める 割合(%)
		*令和7年 (2025)	令和6年 (2024)	*令和7年 (2025)	令和6年 (2024)	
10000	呼吸器系の疾患	211 933	204 985	177.5	170.4	13.3
10100	インフルエンザ	6 838	2 857	5.7	2.4	0.4
10200	肺 炎	84 013	80 176	70.4	66.6	5.3
10300	急性気管支炎	239	216	0.2	0.2	0.0
10400	慢性閉塞性肺疾患	15 908	16 629	13.3	13.8	1.0
10500	喘 息	1 043	1 088	0.9	0.9	0.1
10600	その他の呼吸器系の疾患	103 892	104 019	87.0	86.5	6.5
10601	誤嚥性肺炎	64 396	63 667	53.9	52.9	4.1
10602	間質性肺疾患	23 691	24 395	19.8	20.3	1.5
10603	その他の呼吸器系の疾患（10601及び10602を除く）	15 805	15 957	13.2	13.3	1.0
11000	消化器系の疾患	59 206	59 726	49.6	49.6	3.7
11100	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	2 484	2 507	2.1	2.1	0.2
11200	ヘルニア及び腸閉塞	8 485	8 529	7.1	7.1	0.5
11300	肝 疾 患	18 498	18 858	15.5	15.7	1.2
11301	肝 硬 変（アルコール性を除く）	8 500	8 515	7.1	7.1	0.5
11302	その他の肝疾患	9 998	10 343	8.4	8.6	0.6
11400	その他の消化器系の疾患	29 739	29 832	24.9	24.8	1.9
12000	皮膚及び皮下組織の疾患	3 869	3 943	3.2	3.3	0.2
13000	筋骨格系及び結合組織の疾患	10 898	11 120	9.1	9.2	0.7
14000	腎尿路生殖器系の疾患	50 474	50 434	42.3	41.9	3.2
14100	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	5 757	5 946	4.8	4.9	0.4
14200	腎 不 全	29 389	29 665	24.6	24.7	1.8
14201	急性腎不全	2 951	3 060	2.5	2.5	0.2
14202	慢性腎臓病	21 960	22 097	18.4	18.4	1.4
14203	詳細不明の腎不全	4 478	4 508	3.8	3.7	0.3
14300	その他の腎尿路生殖器系の疾患	15 328	14 823	12.8	12.3	1.0
15000	妊娠，分娩及び産じょく 1)	22	30	0.0	0.0	0.0
16000	周産期に発生した病態	365	418	0.3	0.3	0.0
16100	妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	33	29	0.0	0.0	0.0
16200	出産外傷	11	9	0.0	0.0	0.0
16300	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	207	241	0.2	0.2	0.0
16400	周産期に特異的な感染症	26	29	0.0	0.0	0.0
16500	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	44	52	0.0	0.0	0.0
16600	その他の周産期に発生した病態	44	58	0.0	0.0	0.0
17000	先天奇形，変形及び染色体異常	1 900	1 912	1.6	1.6	0.1
17100	神経系の先天奇形	89	76	0.1	0.1	0.0
17200	循環器系の先天奇形	750	732	0.6	0.6	0.0
17201	心臓の先天奇形	441	459	0.4	0.4	0.0
17202	その他の循環器系の先天奇形	309	273	0.3	0.2	0.0
17300	消化器系の先天奇形	78	94	0.1	0.1	0.0
17400	その他の先天奇形及び変形	569	592	0.5	0.5	0.0
17500	染色体異常，他に分類されないもの	414	418	0.3	0.3	0.0
18000	症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で 他に分類されないもの	256 797	247 238	215.1	205.5	16.2
18100	老 衰	214 711	206 887	179.9	172.0	13.5
18200	乳幼児突然死症候群	59	58	0.0	0.0	0.0
18300	その他の症状，徴候及び異常臨床所見・ 異常検査所見で他に分類されないもの	42 027	40 293	35.2	33.5	2.6
20000	傷病及び死亡の外因	72 552	74 680	60.8	62.1	4.6
20100	不慮の事故	45 011	45 743	37.7	38.0	2.8
20101	交通事故	3 343	3 511	2.8	2.9	0.2
20102	転倒・転落・墜落	11 945	11 935	10.0	9.9	0.8
20103	不慮の溺死及び溺水	10 049	9 905	8.4	8.2	0.6
20104	不慮の窒息	8 053	8 186	6.7	6.8	0.5
20105	煙，火及び火炎への曝露	969	982	0.8	0.8	0.1
20106	有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露	529	543	0.4	0.5	0.0
20107	その他の不慮の事故	10 123	10 681	8.5	8.9	0.6
20200	自 殺	18 518	19 608	15.5	16.3	1.2
20300	他 殺	210	222	0.2	0.2	0.0
20400	その他の外因	8 813	9 107	7.4	7.6	0.6
22000	特殊目的用コード	21 503	35 873	18.0	29.8	1.4
22100	重症急性呼吸器症候群 [SARS]	-	-	-	-	-
22200	その他の特殊目的用コード	21 503	35 873	18.0	29.8	1.4
22201	新型コロナウイルス感染症	21 497	35 865	18.0	29.8	1.4
22202	新型コロナウイルス感染症ワクチン	6	8	0.0	0.0	0.0
22203	その他の特殊目的用コード（22201及び22202を除く）	-	-	-	-	-
(再掲)	熱中症 3)	1 604	2 160	1.3	1.8	0.1

注：*印は概数である。なお、令和7年確定数における死亡率は、今後総務省から公表される「令和7年国勢調査」の人口を用いて改めて計算するため、数値が変わる可能性がある。

- 1) 死亡率は女性人口10万対である。
- 2) 死亡率は男性人口10万対である。
- 3) 熱中症は、死因簡単分類「20107 その他の不慮の事故」に含まれる。

第7表 死亡数・死亡率（人口10万対）、性・年齢（5歳階級）・死因順位¹⁾別

(2) 男

年齢	総数		第1位		第2位		第3位		第4位		第5位		年齢
	死亡数 (人)	死亡率 ⁰⁾	死亡数 (人)	死亡率 ⁰⁾	死亡数 (人)	死亡率 ⁰⁾	死亡数 (人)	死亡率 ⁰⁾	死亡数 (人)	死亡率 ⁰⁾	死亡数 (人)	死亡率 ⁰⁾	
総数 ²⁾	809 330		217 910		109 056		61 735		49 958		48 727		総数 ²⁾
0歳 ³⁾	689		174		112		36		28		24		0歳 ³⁾
1~4	292		51		29		24		15				1~4
5~9	178		38		23		19		14		9		5~9
10~14	250		59		38		27		22		16		10~14
15~19	725		335		125		66		21		14		15~19
20~24	1 335		756		167		86		51		14		20~24
25~29	1 436		740		170		103		73		27		25~29
30~34	1 746		705		185		151		136		70		30~34
35~39	2 489		840		343		247		192		162		35~39
40~44	4 119		945		693		484		394		265		40~44
45~49	7 343		1 513		1 169		973		720		468		45~49
50~54	13 980		3 403		2 162		1 379		1 300		942		50~54
55~59	19 682		5 770		3 116		1 589		1 243		1 119		55~59
60~64	28 582		9 718		4 383		1 970		1 332		967		60~64
65~69	43 254		16 316		5 901		2 816		1 378		1 359		65~69
70~74	78 561		30 124		9 805		4 907		3 075		2 341		70~74
75~79	127 776		45 949		15 692		8 163		6 171		4 446		75~79
80~84	152 167		43 865		18 970		9 894		9 590		9 037		80~84
85~89	158 588		34 993		22 029		15 822		12 266		10 482		85~89
90~94	117 727		19 321		19 278		17 488		10 200		8 987		90~94
95~99	41 871		10 434		6 534		4 929		3 692		3 372		95~99
100歳以上	6 004		2 358		882		481		462		378		100歳以上

注：1) a) 死因順位に用いる分類項目（死因簡単分類表から主要な死因を選択したもの）による順位であり、0歳については、乳児死因簡単分類表から主要な死因を選択したものによる順位である。
 b) 死因名は次のように略称で表記している。

- c) 死因順位は死亡数の多いものから定めた。死亡数が同数の場合は、同一順位に死因名を列記した。
- d) 総数には年齢不詳を含む。
- e) 0歳の死亡数は出生10万対である。
- f) 令和7年確定数における死亡率は、今後総務省から公表される「令和7年国勢調査」の人口を用いて改めて計算するため、数値が変わる可能性がある。

別 順位・原因・死因・死亡率・年齢・性(対10万人人口)(5歳段階)・死亡数・死亡率

(3) 女

年齢	総数		第1位		第2位		第3位		第4位		第5位		年齢					
	死亡数(人)	死亡率 ^{a)}	死亡数(人)	死亡率 ^{a)}	死亡数(人)	死亡率 ^{a)}	死亡数(人)	死亡率 ^{a)}	死亡数(人)	死亡率 ^{a)}	死亡数(人)	死亡率 ^{a)}						
総数 ²⁾	780	159	160	902	262.1	152	976	249.2	111	391	181.4	50	397	82.1	35	286	57.5	総数 ²⁾
0歳 ³⁾	566		177		54.1	82		25.1	30		9.2	21		6.4	20		6.1	0歳 ³⁾
1~4	228		52		3.5	25		1.7	17		1.2	13		0.9	12		0.8	1~4
5~9	147		45		2.1	20		0.9	12		0.6	7		0.3	6		0.3	5~9
10~14	227		72		2.9	32		1.3	15		0.6	12		0.5	7		0.3	10~14
15~19	581		329		12.7	64		2.5	50		1.9	13		0.5	7		0.3	15~19
20~24	777		434		16.0	66		2.4	52		1.9	16		0.6	10		0.4	20~24
25~29	768		349		12.1	106		3.7	58		2.0	27		0.9	21		0.7	25~29
30~34	926		324		11.2	238		8.2	53		1.8	32		1.1	28		1.0	30~34
35~39	1 457		542		17.4	325		10.4	72		2.3	71		2.3	54		1.7	35~39
40~44	2 339		1 066		30.1	318		9.0	140		3.9	125		3.5	90		2.5	40~44
45~49	4 176		2 012		49.7	424		10.5	330		8.2	278		6.9	158		3.9	45~49
50~54	7 720		4 024		84.9	565		11.9	562		11.6	517		10.9	265		5.6	50~54
55~59	9 745		5 338		127.0	675		16.1	670		15.9	467		11.1	283		6.7	55~59
60~64	12 960		6 840		178.0	1 093		28.4	749		19.5	367		9.5	318		8.3	60~64
65~69	19 061		9 490		261.0	1 703		46.8	1 129		31.0	512		14.1	423		11.6	65~69
70~74	36 419		15 941		392.8	3 688		90.9	2 310		56.9	1 095		27.0	941		23.2	70~74
75~79	68 411		24 846		545.4	8 117		178.2	4 613		101.3	2 772		60.8	2 257		49.5	75~79
80~84	107 060		27 985		802.2	14 399		412.8	10 459		299.8	7 708		221.0	4 757		136.4	80~84
85~89	157 673		29 050		1 151.6	26 564		1 053.1	24 159		957.7	11 016		436.7	8 003		317.3	85~89
90~94	190 173		49 621		3 263.7	31 154		2 049.1	22 933		1 508.4	12 527		823.9	10 393		683.6	90~94
95~99	122 393		44 439		8 367.8	20 351		3 832.1	8 988		1 692.4	6 919		1 302.8	6 415		1 207.9	95~99
100歳以上	36 205		18 365		23 853.7	4 939		6 415.1	1 630		2 117.2	1 562		2 028.8	1 304		1 693.7	100歳以上

注：1) a) 死因順位に用いる分類項目(死因簡単分類表から主要な死因を選択したもの)による順位であり、0歳については、乳児死因簡単分類表から主要な死因を選択したものによる順位である。
b) 死因名は次のように略称で表記している。

心疾患→心疾患(高血圧性を除く)

先天奇形等→先天奇形、変形及び染色体異常

呼吸障害等→呼吸障害及び心血管障害

妊娠期間等→妊娠期間及び胎児発育に関連する障害

総数には年齢不詳を含む。

2) 総数には年齢不詳を含む。

3) 0歳の死亡率は出生10万対である。

4) 令和7年確定数における死亡率は、今後総務省から公表される「令和7年国勢調査」の人口を用いて改めて計算するため、数値が変わる可能性がある。

第8表 人口動態総覧，都道府県（特別区－指定都市再掲）別

都道府県 ¹⁾	出生数（人）			死亡数（人）			(再掲) 乳児死亡数（人）			新生児 死亡数 (人)	自然 増減数 (人)
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女		
全 国	671 236	344 215	327 021	1 589 489	809 330	780 159	1 255	689	566	575	△ 918 253
01 北海道	21 802	11 066	10 736	74 882	37 006	37 876	62	36	26	29	△ 53 080
02 青森県	4 737	2 407	2 330	20 089	9 757	10 332	9	4	5	4	△ 15 352
03 岩手県	4 823	2 438	2 385	19 527	9 548	9 979	3	2	1	-	△ 14 704
04 宮城県	11 079	5 709	5 370	28 201	14 046	14 155	14	8	6	9	△ 17 122
05 秋田県	3 147	1 586	1 561	16 716	8 007	8 709	4	1	3	2	△ 13 569
06 山形県	4 380	2 217	2 163	16 856	8 055	8 801	4	2	2	2	△ 12 476
07 福島県	7 842	3 946	3 896	27 178	13 503	13 675	17	10	7	7	△ 19 336
08 茨城県	13 408	6 870	6 538	38 249	20 350	17 899	27	19	8	10	△ 24 841
09 栃木県	8 932	4 673	4 259	25 379	13 098	12 281	19	9	10	11	△ 16 447
10 群馬県	8 950	4 647	4 303	27 046	14 297	12 749	18	11	7	9	△ 18 096
11 埼玉県	38 812	20 002	18 810	85 772	46 378	39 394	60	36	24	20	△ 46 960
12 千葉県	32 986	17 005	15 981	74 853	40 259	34 594	74	40	34	30	△ 41 867
13 東京都	85 064	43 667	41 397	138 377	71 165	67 212	121	61	60	53	△ 53 313
14 神奈川県	50 209	25 869	24 340	101 853	53 892	47 961	101	56	45	55	△ 51 644
15 新潟県	9 580	4 829	4 751	32 808	16 358	16 450	17	8	9	8	△ 23 228
16 富山県	5 125	2 609	2 516	14 653	7 163	7 490	9	6	3	4	△ 9 528
17 石川県	6 242	3 218	3 024	14 351	7 060	7 291	12	4	8	10	△ 8 109
18 福井県	4 314	2 169	2 145	10 447	5 206	5 241	7	5	2	3	△ 6 133
19 山梨県	4 015	1 980	2 035	10 961	5 478	5 483	6	1	5	4	△ 6 946
20 長野県	9 873	5 119	4 754	28 549	14 153	14 396	17	9	8	7	△ 18 676
21 岐阜県	9 351	4 755	4 596	26 022	13 167	12 855	19	8	11	10	△ 16 671
22 静岡県	17 092	8 730	8 362	49 032	25 049	23 983	39	24	15	26	△ 31 940
23 愛知県	44 290	22 648	21 642	82 826	43 645	39 181	91	47	44	45	△ 38 536
24 三重県	8 792	4 552	4 240	23 829	12 052	11 777	17	10	7	7	△ 15 037
25 滋賀県	8 708	4 394	4 314	15 505	7 914	7 591	31	15	16	12	△ 6 797
26 京都府	12 677	6 537	6 140	31 077	15 612	15 465	26	13	13	11	△ 18 400
27 大阪府	52 598	27 078	25 520	108 172	56 255	51 917	100	54	46	49	△ 55 574
28 兵庫県	30 110	15 510	14 600	67 397	34 233	33 164	48	32	16	20	△ 37 287
29 奈良県	6 409	3 260	3 149	17 602	8 974	8 628	9	5	4	3	△ 11 193
30 和歌山県	4 246	2 107	2 139	14 191	6 932	7 259	4	2	2	-	△ 9 945
31 鳥取県	2 973	1 593	1 380	8 092	3 925	4 167	8	3	5	4	△ 5 119
32 島根県	3 339	1 645	1 694	10 496	5 002	5 494	11	5	6	5	△ 7 157
33 岡山県	10 426	5 244	5 182	25 061	12 416	12 645	17	10	7	7	△ 14 635
34 広島県	15 237	7 811	7 426	36 049	17 891	18 158	20	13	7	6	△ 20 812
35 山口県	6 401	3 337	3 064	21 095	10 199	10 896	9	5	4	3	△ 14 694
36 徳島県	3 527	1 821	1 706	11 261	5 526	5 735	9	5	4	4	△ 7 734
37 香川県	5 103	2 556	2 547	13 573	6 798	6 775	16	7	9	7	△ 8 470
38 愛媛県	6 422	3 305	3 117	20 068	9 800	10 268	11	6	5	6	△ 13 646
39 高知県	3 079	1 525	1 554	11 206	5 480	5 726	5	5	-	3	△ 8 127
40 福岡県	31 710	16 291	15 419	62 855	30 927	31 928	59	37	22	20	△ 31 145
41 佐賀県	4 611	2 305	2 306	11 255	5 407	5 848	9	5	4	5	△ 6 644
42 長崎県	6 846	3 548	3 298	19 685	9 474	10 211	13	8	5	7	△ 12 839
43 熊本県	10 193	5 317	4 876	24 203	11 583	12 620	27	13	14	15	△ 14 010
44 大分県	5 666	2 947	2 719	16 333	7 864	8 469	14	6	8	9	△ 10 667
45 宮崎県	5 923	3 030	2 893	16 107	7 925	8 182	8	5	3	3	△ 10 184
46 鹿児島県	8 661	4 419	4 242	23 656	11 591	12 065	13	8	5	3	△ 14 995
47 沖縄県	11 511	5 921	5 590	15 000	8 059	6 941	21	10	11	8	△ 3 489
48 外国	15	3	12	144	96	48	-	-	-	-	△ 129
49 不詳	.	.	.	950	755	195	-	-	-	-	.
(再掲)											
50 東京都区部	62 284	31 965	30 319	90 756	46 328	44 428	78	39	39	31	△ 28 472
51 札幌市	9 350	4 702	4 648	24 282	11 917	12 365	27	17	10	10	△ 14 932
52 仙台市	6 209	3 176	3 033	11 154	5 620	5 534	10	6	4	5	△ 4 945
53 さいたま市	8 755	4 576	4 179	13 548	7 098	6 450	7	6	1	-	△ 4 793
54 千葉市	5 257	2 715	2 542	11 308	6 222	5 086	8	2	6	4	△ 6 051
55 横浜市	20 997	10 815	10 182	40 120	21 189	18 931	40	21	19	22	△ 19 123
56 川崎市	10 086	5 186	4 900	13 957	7 480	6 477	23	12	11	13	△ 3 871
57 相模原市	3 454	1 754	1 700	8 528	4 612	3 916	7	3	4	5	△ 5 074
58 新潟市	4 005	2 069	1 936	10 476	5 317	5 159	5	2	3	3	△ 6 471
59 静岡市	3 307	1 693	1 614	9 308	4 705	4 603	6	3	3	3	△ 6 001
60 浜松市	4 235	2 153	2 082	10 019	5 074	4 945	7	4	3	3	△ 5 784
61 名古屋市	14 413	7 426	6 987	26 732	13 861	12 871	40	20	20	16	△ 12 319
62 京都市	6 948	3 608	3 340	16 864	8 390	8 474	16	7	9	7	△ 9 916
63 大阪市	17 147	8 857	8 290	33 721	17 762	15 959	38	21	17	20	△ 16 574
64 堺市	4 785	2 449	2 336	10 535	5 410	5 125	5	3	2	2	△ 5 750
65 神戸市	7 577	3 920	3 657	18 585	9 298	9 287	9	7	2	6	△ 11 008
66 岡山市	4 433	2 261	2 172	8 155	4 085	4 070	8	4	4	5	△ 3 722
67 広島市	7 300	3 664	3 636	12 912	6 514	6 398	12	7	5	3	△ 5 612
68 北九州市	5 203	2 659	2 544	13 211	6 522	6 689	11	9	2	2	△ 8 008
69 福岡市	11 418	5 921	5 497	15 418	7 502	7 916	17	8	9	5	△ 4 000
70 熊本市	5 091	2 671	2 420	8 470	4 081	4 389	16	8	8	8	△ 3 379

注：1) 都道府県別の表章は、出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、死産は母の住所、婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所による。

死産数(胎)			周産期死亡数(胎・人)			婚姻件数 (組)	離婚件数 (組)	都道府県 ¹⁾
総数	自然死産	人工死産	総数	妊娠満22週 以後の死産	早期新生児 死亡			
15 331	6 972	8 359	2 271	1 838	433	489 119	179 068	全 国
537	209	328	79	58	21	17 706	8 421	北海道
139	64	75	21	17	4	3 134	1 669	青森県
106	55	51	11	11	-	3 234	1 494	岩手県
234	112	122	40	32	8	8 116	3 147	宮城県
68	38	30	13	12	1	2 240	995	秋田県
113	61	52	14	13	1	2 906	1 164	山形県
188	80	108	22	16	6	5 484	2 487	福島県
333	159	174	48	40	8	9 234	3 878	茨城県
196	99	97	41	33	8	6 463	2 699	栃木県
210	74	136	29	22	7	6 185	2 759	群馬県
985	392	593	114	98	16	28 315	10 359	埼玉県
761	365	396	116	95	21	24 537	8 748	千葉県
1 930	823	1 107	272	237	35	79 481	19 817	東京都
1 170	495	675	188	143	45	40 261	12 927	神奈川県
218	107	111	26	18	8	6 170	2 387	新潟県
85	42	43	14	10	4	3 336	1 097	富山県
119	65	54	21	14	7	3 839	1 322	石川県
94	48	46	15	14	1	2 412	929	福井県
93	36	57	11	7	4	2 783	1 139	山梨県
195	101	94	32	26	6	6 708	2 650	長野県
200	99	101	38	31	7	6 051	2 544	岐阜県
348	182	166	67	49	18	12 440	4 759	静岡県
892	420	472	142	113	29	32 320	10 964	愛知県
202	87	115	25	20	5	5 906	2 395	三重県
173	85	88	37	26	11	5 327	1 897	滋賀県
273	142	131	42	32	10	8 891	3 423	京都府
1 139	511	628	178	139	39	40 654	14 267	大阪府
661	327	334	100	89	11	19 734	7 641	兵庫県
134	79	55	17	16	1	3 910	1 727	奈良県
101	41	60	13	13	-	2 812	1 398	和歌山県
70	33	37	13	10	3	1 735	774	鳥取県
74	45	29	15	10	5	1 988	797	島根県
244	97	147	35	29	6	6 607	2 619	岡山県
379	185	194	53	48	5	10 248	3 984	広島県
160	79	81	23	20	3	4 021	1 788	山口県
68	34	34	13	9	4	2 170	954	徳島県
110	52	58	16	12	4	3 230	1 297	香川県
157	66	91	16	12	4	4 129	1 880	愛媛県
74	44	30	17	14	3	1 951	1 041	高知県
783	341	442	101	87	14	21 221	8 403	福岡県
96	50	46	16	11	5	2 668	1 152	佐賀県
152	66	86	21	17	4	3 951	1 806	長崎県
228	102	126	44	30	14	5 890	2 583	熊本県
133	62	71	21	14	7	3 742	1 637	大分県
164	73	91	20	17	3	3 419	1 793	宮崎県
217	103	114	32	31	1	5 017	2 321	鹿児島県
313	136	177	28	22	6	6 543	3 136	沖縄県
5	-	5	-	-	-	.	.	外国
7	6	1	1	1	-	.	.	不詳
1 445	604	841	210	190	20	63 893	14 177	(再掲)
239	93	146	29	22	7	8 313	3 531	東京都区部
140	62	78	22	17	5	4 851	1 579	札幌市
215	93	122	26	26	-	6 407	1 755	仙台市
101	52	49	12	11	1	4 024	1 297	さいたま市
497	202	295	80	59	21	16 417	5 170	千葉市
226	95	131	35	26	9	9 857	2 123	横浜市
82	28	54	10	6	4	2 682	1 057	川崎市
98	42	56	7	4	3	2 653	921	相模原市
68	37	31	12	11	1	2 556	902	新潟市
83	39	44	10	7	3	3 019	981	静岡市
292	136	156	47	36	11	12 611	3 729	浜松市
161	75	86	29	23	6	5 733	1 943	名古屋市
424	170	254	52	37	15	17 402	4 908	京都市
114	51	63	18	16	2	3 424	1 379	大阪市
168	63	105	16	14	2	5 562	2 149	堺市
111	43	68	17	13	4	2 997	1 089	神戸市
167	89	78	25	23	2	5 165	1 818	岡山市
141	60	81	19	18	1	3 602	1 486	広島市
275	105	170	38	35	3	9 063	2 618	北九州市
128	54	74	25	17	8	3 174	1 150	福岡市
								熊本市

第9表 人口動態総覧（率），都道府県（特別区－指定都市再掲）別

都道府県 ¹⁾	出生率	死亡率	乳児死亡率	新生児死亡率	自然増減率	死産率 ⁴⁾		
						総数	自然死産率	人工死産率
	(人口千対) ³⁾		(出生千対)		(人口千対) ³⁾	(出産千対)		
全国 ²⁾	5.6	13.3	1.9	0.9	△ 7.7	22.3	10.2	12.2
01 北海道	4.4	15.2	2.8	1.3	△ 10.8	24.0	9.4	14.7
02 青森県	4.2	17.7	1.9	0.8	△ 13.5	28.5	13.1	15.4
03 岩手県	4.3	17.5	0.6	-	△ 13.2	21.5	11.2	10.3
04 宮城県	5.0	12.8	1.3	0.8	△ 7.8	20.7	9.9	10.8
05 秋田県	3.6	19.1	1.3	0.6	△ 15.5	21.2	11.8	9.3
06 山形県	4.5	17.1	0.9	0.5	△ 12.7	25.2	13.6	11.6
07 福島県	4.6	16.0	2.2	0.9	△ 11.4	23.4	10.0	13.4
08 茨城県	5.0	14.2	2.0	0.7	△ 9.2	24.2	11.6	12.7
09 栃木県	4.9	14.0	2.1	1.2	△ 9.1	21.5	10.8	10.6
10 群馬県	5.0	15.1	2.0	1.0	△ 10.1	22.9	8.1	14.8
11 埼玉県	5.5	12.2	1.5	0.5	△ 6.7	24.8	9.8	14.9
12 千葉県	5.5	12.4	2.2	0.9	△ 6.9	22.6	10.8	11.7
13 東京都	6.3	10.3	1.4	0.6	△ 4.0	22.2	9.5	12.7
14 神奈川県	5.6	11.4	2.0	1.1	△ 5.8	22.8	9.6	13.1
15 新潟県	4.7	16.0	1.8	0.8	△ 11.3	22.2	10.9	11.3
16 富山県	5.3	15.2	1.8	0.8	△ 9.9	16.3	8.1	8.3
17 石川県	5.8	13.4	1.9	1.6	△ 7.6	18.7	10.2	8.5
18 福井県	6.1	14.7	1.6	0.7	△ 8.6	21.3	10.9	10.4
19 山梨県	5.3	14.4	1.5	1.0	△ 9.1	22.6	8.8	13.9
20 長野県	5.1	14.8	1.7	0.7	△ 9.7	19.4	10.0	9.3
21 岐阜県	5.1	14.3	2.0	1.1	△ 9.1	20.9	10.4	10.6
22 静岡県	5.1	14.5	2.3	1.5	△ 9.5	20.0	10.4	9.5
23 愛知県	6.2	11.6	2.1	1.0	△ 5.4	19.7	9.3	10.4
24 三重県	5.4	14.6	1.9	0.8	△ 9.2	22.5	9.7	12.8
25 滋賀県	6.4	11.5	3.6	1.4	△ 5.0	19.5	9.6	9.9
26 京都府	5.2	12.9	2.1	0.9	△ 7.6	21.1	11.0	10.1
27 大阪府	6.2	12.9	1.9	0.9	△ 6.6	21.2	9.5	11.7
28 兵庫県	5.8	13.1	1.6	0.7	△ 7.2	21.5	10.6	10.9
29 奈良県	5.1	14.0	1.4	0.5	△ 8.9	20.5	12.1	8.4
30 和歌山県	5.0	16.6	0.9	-	△ 11.6	23.2	9.4	13.8
31 鳥取県	5.7	15.6	2.7	1.3	△ 9.9	23.0	10.8	12.2
32 島根県	5.4	16.9	3.3	1.5	△ 11.5	21.7	13.2	8.5
33 岡山県	5.9	14.1	1.6	0.7	△ 8.2	22.9	9.1	13.8
34 広島県	5.8	13.7	1.3	0.4	△ 7.9	24.3	11.8	12.4
35 山口県	5.2	17.0	1.4	0.5	△ 11.9	24.4	12.0	12.3
36 徳島県	5.3	16.9	2.6	1.1	△ 11.6	18.9	9.5	9.5
37 香川県	5.7	15.3	3.1	1.4	△ 9.5	21.1	10.0	11.1
38 愛媛県	5.2	16.2	1.7	0.9	△ 11.0	23.9	10.0	13.8
39 高知県	4.8	17.6	1.6	1.0	△ 12.7	23.5	14.0	9.5
40 福岡県	6.4	12.7	1.9	0.6	△ 6.3	24.1	10.5	13.6
41 佐賀県	6.0	14.6	2.0	1.1	△ 8.6	20.4	10.6	9.8
42 長崎県	5.6	16.1	1.9	1.0	△ 10.5	21.7	9.4	12.3
43 熊本県	6.2	14.6	2.6	1.5	△ 8.5	21.9	9.8	12.1
44 大分県	5.4	15.5	2.5	1.6	△ 10.1	22.9	10.7	12.2
45 宮崎県	5.9	16.0	1.4	0.5	△ 10.1	26.9	12.0	14.9
46 鹿児島県	5.8	15.8	1.5	0.3	△ 10.0	24.4	11.6	12.8
47 沖縄県	8.0	10.5	1.8	0.7	△ 2.4	26.5	11.5	15.0
(再掲)								
50 東京都区部	1.3	0.5	...	22.7	9.5	13.2
51 札幌市	2.9	1.1	...	24.9	9.7	15.2
52 仙台市	1.6	0.8	...	22.1	9.8	12.3
53 さいたま市	0.8	-	...	24.0	10.4	13.6
54 千葉市	1.5	0.8	...	18.9	9.7	9.1
55 横浜市	1.9	1.0	...	23.1	9.4	13.7
56 川崎市	2.3	1.3	...	21.9	9.2	12.7
57 相模原市	2.0	1.4	...	23.2	7.9	15.3
58 新潟市	1.2	0.7	...	23.9	10.2	13.6
59 静岡市	1.8	0.9	...	20.1	11.0	9.2
60 浜松市	1.7	0.7	...	19.2	9.0	10.2
61 名古屋市	2.8	1.1	...	19.9	9.2	10.6
62 京都市	2.3	1.0	...	22.6	10.6	12.1
63 大阪市	2.2	1.2	...	24.1	9.7	14.5
64 堺市	1.0	0.4	...	23.3	10.4	12.9
65 神戸市	1.2	0.8	...	21.7	8.1	13.6
66 岡山市	1.8	1.1	...	24.4	9.5	15.0
67 広島市	1.6	0.4	...	22.4	11.9	10.4
68 北九州市	2.1	0.4	...	26.4	11.2	15.2
69 福岡市	1.5	0.4	...	23.5	9.0	14.5
70 熊本市	3.1	1.6	...	24.5	10.3	14.2

注：1) 都道府県別の表章は、出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、死産は母の住所、婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所による。

2) 全国には住所が外国・不詳を含む。

3) 人口千対の率算出に用いた人口は、「参考 3 諸率の算出に用いた人口(2)」(39頁)参照。

なお、令和7年確定数における「諸率」は、今後総務省から公表される「令和7年国勢調査」の人口を用いて改めて計算するため、数値が変わる可能性がある(注6)も同様)。

4) 死産率は死産数を出産数(死産数に出生数を加えたもの)で除したものである。

5) 周産期死亡率は周産期死亡数を出産数(妊娠満22週以後の死産数に出生数を加えたもの)で除したものである。

6) 分母に用いた人口は、「参考 3 諸率の算出に用いた人口(3)、(4)」(39～40頁)参照。

周産期死亡率 ⁵⁾	婚姻率	離婚率	合計特殊 ⁶⁾ 出生率	都道府県 ¹⁾
(出産千対)	(人口千対) ³⁾			
3.4	4.1	1.50	1.14	全国 ²⁾
3.6	3.6	1.71	1.00	北海道
4.4	2.8	1.47	1.10	青森県
2.3	2.9	1.34	1.12	岩手県
3.6	3.7	1.43	1.00	宮城県
4.1	2.6	1.14	1.05	秋田県
3.2	3.0	1.18	1.15	山形県
2.8	3.2	1.47	1.14	福島県
3.6	3.4	1.44	1.15	茨城県
4.6	3.6	1.49	1.14	栃木県
3.2	3.5	1.54	1.18	群馬県
2.9	4.0	1.47	1.06	埼玉県
3.5	4.1	1.45	1.07	千葉県
3.2	5.9	1.47	0.96	東京都
3.7	4.5	1.45	1.05	神奈川県
2.7	3.0	1.17	1.13	新潟県
2.7	3.5	1.14	1.31	富山県
3.4	3.6	1.24	1.30	石川県
3.5	3.4	1.30	1.45	福井県
2.7	3.7	1.50	1.23	山梨県
3.2	3.5	1.38	1.25	長野県
4.1	3.3	1.39	1.23	岐阜県
3.9	3.7	1.41	1.21	静岡県
3.2	4.5	1.54	1.20	愛知県
2.8	3.6	1.47	1.26	三重県
4.2	3.9	1.40	1.34	滋賀県
3.3	3.7	1.42	1.03	京都府
3.4	4.8	1.70	1.13	大阪府
3.3	3.8	1.48	1.23	兵庫県
2.6	3.1	1.38	1.17	奈良県
3.1	3.3	1.63	1.24	和歌山県
4.4	3.3	1.49	1.38	鳥取県
4.5	3.2	1.28	1.41	島根県
3.3	3.7	1.47	1.23	岡山県
3.5	3.9	1.52	1.27	広島県
3.6	3.2	1.44	1.32	山口県
3.7	3.3	1.43	1.33	徳島県
3.1	3.6	1.46	1.40	香川県
2.5	3.3	1.52	1.28	愛媛県
5.5	3.1	1.63	1.29	高知県
3.2	4.3	1.69	1.21	福岡県
3.5	3.5	1.50	1.38	佐賀県
3.1	3.2	1.48	1.42	長崎県
4.3	3.6	1.56	1.40	熊本県
3.7	3.6	1.56	1.33	大分県
3.4	3.4	1.78	1.46	宮崎県
3.7	3.4	1.55	1.38	鹿児島県
2.4	4.6	2.19	1.52	沖縄県
3.4	(再掲)
3.1	東京都区部
3.5	札幌市
3.0	仙台市
2.3	さいたま市
3.8	千葉市
3.5	横浜市
2.9	川崎市
1.7	相模原市
3.6	新潟市
2.4	静岡市
3.3	浜松市
4.2	名古屋市
3.0	京都市
3.7	大阪市
2.1	堺市
3.8	神戸市
3.4	岡山市
3.6	広島市
3.3	北九州市
4.9	福岡市
	熊本市

第10表 主な死因¹⁾の死亡数・死亡率(人口10万対)²⁾，都道府県(特別区―指定都市再掲)別

都道府県 ³⁾	全死因		02100 ⁴⁾ 悪性新生物<腫瘍>		09200 心疾患 (高血圧性を除く)		18100 老 衰		09300 脳血管疾患		10200 肺 炎		10601 誤嚥性肺炎	
	死亡数 (人)	死亡率	死亡数 (人)	死亡率	死亡数 (人)	死亡率	死亡数 (人)	死亡率	死亡数 (人)	死亡率	死亡数 (人)	死亡率	死亡数 (人)	死亡率
全 国 ⁵⁾	1 589 489	1 331.5	378 812	317.3	220 447	184.7	214 711	179.9	100 355	84.1	84 013	70.4	64 396	53.9
01 北海道	74 882	1 521.1	20 167	409.6	10 269	208.6	7 929	161.1	4 659	94.6	3 947	80.2	2 142	43.5
02 青森県	20 089	1 766.8	4 826	424.5	2 919	256.7	2 255	198.3	1 429	125.7	1 240	109.1	540	47.5
03 岩手県	19 527	1 751.3	4 430	397.3	2 926	262.4	2 595	232.7	1 767	158.5	938	84.1	648	58.1
04 宮城県	28 201	1 281.9	7 010	318.6	3 842	174.6	4 216	191.6	2 360	107.3	1 083	49.2	900	40.9
05 秋田県	16 716	1 914.8	3 871	443.4	2 023	231.7	2 427	278.0	1 376	157.6	769	88.1	615	70.4
06 山形県	16 856	1 713.0	3 892	395.5	2 443	248.3	2 816	286.2	1 174	119.3	766	77.8	509	51.7
07 福島県	27 178	1 601.5	6 153	362.6	3 979	234.5	3 397	200.2	2 061	121.4	1 389	81.9	696	41.0
08 茨城県	38 249	1 422.4	9 026	335.7	5 289	196.7	5 034	187.2	2 782	103.5	2 409	89.6	1 148	42.7
09 栃木県	25 379	1 401.4	5 732	316.5	3 823	211.1	3 315	183.0	1 843	101.8	1 450	80.1	591	32.6
10 群馬県	27 046	1 510.1	5 982	334.0	3 697	206.4	3 287	183.5	1 776	99.2	1 697	94.8	1 094	61.1
11 埼玉県	85 772	1 216.8	20 989	297.8	10 912	154.8	11 079	157.2	4 866	69.0	5 604	79.5	2 807	39.8
12 千葉県	74 853	1 241.1	18 146	300.9	10 963	181.8	9 601	159.2	4 914	81.5	4 276	70.9	2 863	47.5
13 東京都	138 377	1 026.9	34 079	252.9	19 813	147.0	20 023	148.6	8 275	61.4	6 858	50.9	5 455	40.5
14 神奈川県	101 853	1 143.1	25 205	282.9	14 981	168.1	16 318	183.1	6 019	67.6	4 519	50.7	4 365	49.0
15 新潟県	32 808	1 602.0	7 747	378.3	3 993	195.0	4 781	233.4	2 531	123.6	1 301	63.5	1 143	55.8
16 富山県	14 653	1 523.2	3 381	351.5	1 780	185.0	2 462	255.9	1 028	106.9	618	64.2	523	54.4
17 石川県	14 351	1 343.7	3 536	331.1	1 924	180.1	1 821	170.5	993	93.0	661	61.9	694	65.0
18 福井県	10 447	1 467.3	2 300	323.0	1 616	227.0	1 311	184.1	652	91.6	648	91.0	464	65.2
19 山梨県	10 961	1 440.3	2 435	320.0	1 431	188.0	1 505	197.8	695	91.3	602	79.1	386	50.7
20 長野県	28 549	1 483.1	6 151	319.5	4 043	210.0	4 362	226.6	2 115	109.9	1 132	58.8	1 054	54.8
21 岐阜県	26 022	1 426.6	5 966	327.1	3 250	178.2	4 072	223.2	1 658	90.9	1 227	67.3	1 256	68.9
22 静岡県	49 032	1 454.5	10 698	317.4	6 606	196.0	8 900	264.0	3 720	110.4	2 407	71.4	1 899	56.3
23 愛知県	82 826	1 162.6	20 267	284.5	8 037	112.8	13 029	182.9	4 778	67.1	3 792	53.2	4 411	61.9
24 三重県	23 829	1 463.7	5 211	320.1	3 707	227.7	3 931	241.5	1 276	78.4	1 233	75.7	908	55.8
25 滋賀県	15 505	1 146.0	3 833	283.3	2 081	153.8	1 875	138.6	888	65.6	686	50.7	740	54.7
26 京都府	31 077	1 285.2	7 654	316.5	5 159	213.4	3 750	155.1	1 923	79.5	1 422	58.8	1 464	60.5
27 大阪府	108 172	1 285.2	26 315	312.6	16 795	199.5	12 460	148.0	5 426	64.5	6 849	81.4	5 725	68.0
28 兵庫県	67 397	1 305.6	16 625	322.1	9 514	184.3	8 949	173.4	4 061	78.7	3 359	65.1	2 692	52.2
29 奈良県	17 602	1 403.7	4 233	337.6	2 944	234.8	2 232	178.0	940	75.0	1 012	80.7	791	63.1
30 和歌山県	14 191	1 655.9	3 204	373.9	2 134	249.0	2 242	261.6	776	90.5	910	106.2	585	68.3
31 鳥取県	8 092	1 562.2	1 935	373.6	919	177.4	1 219	235.3	565	109.1	295	56.9	276	53.3
32 島根県	10 496	1 690.2	2 434	391.9	1 318	212.2	1 517	244.3	660	106.3	401	64.6	430	69.2
33 岡山県	25 061	1 410.3	5 532	311.3	3 104	174.7	3 198	180.0	1 474	82.9	1 427	80.3	1 238	69.7
34 広島県	36 049	1 371.7	8 407	319.9	5 937	225.9	4 406	167.7	2 224	84.6	1 862	70.9	1 410	53.7
35 山口県	21 095	1 701.2	4 779	385.4	3 452	278.4	2 472	199.4	1 419	114.4	1 429	115.2	733	59.1
36 徳島県	11 261	1 688.3	2 461	369.0	1 660	248.9	1 325	198.7	673	100.9	743	111.4	559	83.8
37 香川県	13 573	1 528.5	2 964	333.8	2 209	248.8	2 043	230.1	723	81.4	506	57.0	865	97.4
38 愛媛県	20 068	1 618.4	4 374	352.7	3 459	279.0	2 912	234.8	1 334	107.6	1 083	87.3	774	62.4
39 高知県	11 206	1 756.4	2 491	390.4	1 529	239.7	1 329	208.3	718	112.5	806	126.3	383	60.0
40 福岡県	62 855	1 265.5	15 868	319.5	6 689	134.7	6 385	128.5	3 674	74.0	3 538	71.2	3 237	65.2
41 佐賀県	11 255	1 461.7	2 589	336.2	1 325	172.1	1 385	179.9	735	95.5	733	95.2	531	69.0
42 長崎県	19 685	1 614.8	4 577	375.5	2 951	242.1	2 168	177.9	1 220	100.1	1 117	91.6	855	70.1
43 熊本県	24 203	1 464.2	5 409	327.2	3 487	210.9	3 031	183.4	1 423	86.1	1 169	70.7	1 256	76.0
44 大分県	16 333	1 552.6	3 609	343.1	2 033	193.3	2 206	209.7	1 119	106.4	898	85.4	703	66.8
45 宮崎県	16 107	1 599.5	3 623	359.8	2 269	225.3	1 859	184.6	999	99.2	1 035	102.8	556	55.2
46 鹿児島県	23 656	1 584.5	5 241	351.0	3 051	204.4	3 213	215.2	1 590	106.5	1 521	101.9	986	66.0
47 沖縄県	15 000	1 047.5	3 390	236.7	2 076	145.0	2 051	143.2	1 005	70.2	616	43.0	488	34.1
48 外国	144	・	17	・	19	・	2	・	7	・	5	・	1	・
(再掲)														
50 東京都区部	90 756	...	22 612	...	12 831	...	12 926	...	5 457	...	4 323	...	3 637	...
51 札幌市	24 282	...	6 703	...	3 028	...	2 474	...	1 459	...	1 288	...	670	...
52 仙台市	11 154	...	2 932	...	1 302	...	1 668	...	885	...	356	...	349	...
53 さいたま市	13 548	...	3 245	...	1 465	...	2 239	...	659	...	797	...	492	...
54 千葉市	11 308	...	2 842	...	1 511	...	1 441	...	716	...	625	...	508	...
55 横浜市	40 120	...	10 129	...	5 929	...	6 769	...	2 167	...	1 577	...	1 725	...
56 川崎市	13 957	...	3 483	...	2 025	...	2 155	...	841	...	681	...	649	...
57 相模原市	8 528	...	2 051	...	1 336	...	1 347	...	529	...	404	...	362	...
58 新潟市	10 476	...	2 700	...	1 239	...	1 339	...	769	...	403	...	410	...
59 静岡市	9 308	...	2 072	...	1 235	...	1 800	...	647	...	349	...	408	...
60 浜松市	10 019	...	2 110	...	1 301	...	2 033	...	722	...	394	...	464	...
61 名古屋市	26 732	...	6 470	...	2 541	...	4 277	...	1 431	...	1 160	...	1 517	...
62 京都市	16 864	...	4 225	...	2 761	...	1 973	...	1 033	...	819	...	789	...
63 大阪市	33 721	...	7 982	...	4 765	...	3 742	...	1 660	...	2 256	...	1 940	...
64 堺市	10 535	...	2 678	...	1 462	...	1 192	...	617	...	719	...	639	...
65 神戸市	18 585	...	4 718	...	2 605	...	2 170	...	1 160	...	899	...	828	...
66 岡山市	8 155	...	1 852	...	857	...	1 138	...	474	...	392	...	362	...
67 広島市	12 912	...	3 203	...	2 053	...	1 445	...	792	...	629	...	531	...
68 北九州市	13 211	...	3 288	...	1 354	...	1 351	...	796	...	782	...	697	...
69 福岡市	15 418	...	4 105	...	1 595	...	1 580	...	889	...	716	...	824	...
70 熊本市	8 470	...	2 073	...	1 066	...	1 011	...	456	...	331	...	487	...

注：1) 本表は、全国の死因順位第1位～第10位までと、それ以外の主な死因を掲載している。
 2) 人口10万対の率算出に用いた人口は、「参考 3 諸率の算出に用いた人口(2)」(39頁)参照。
 なお、令和7年確定数における死亡率は、今後総務省から公表される「令和7年国勢調査」の人口を用いて改めて計算するため、数値が変わる可能性がある。
 3) 都道府県別の表章は死亡者の住所による。
 4) 死因名の上部の数字は死因簡単分類コードである。
 5) 全国には住所地不詳を含む。

20100 不慮の事故		14200 腎不全		06400 アルツハイマー病		05100 血管性及び 詳細不明の認知症		04100 糖尿病		20200 自殺		22201 新型コロナウイルス 感染症		都道府県 ³⁾
死亡数 (人)	死亡率	死亡数 (人)	死亡率	死亡数 (人)	死亡率	死亡数 (人)	死亡率	死亡数 (人)	死亡率	死亡数 (人)	死亡率	死亡数 (人)	死亡率	
45 011	37.7	29 389	24.6	25 769	21.6	23 905	20.0	14 526	12.2	18 518	15.5	21 497	18.0	全 国 ⁵⁾
2 031	41.3	1 746	35.5	1 464	29.7	1 299	26.4	683	13.9	806	16.4	1 124	22.8	北海道
639	56.2	449	39.5	551	48.5	503	44.2	225	19.8	227	20.0	287	25.2	青森県
564	50.6	376	33.7	482	43.2	292	26.2	201	18.0	219	19.6	346	31.0	岩手県
717	32.6	489	22.2	700	31.8	436	19.8	253	11.5	361	16.4	377	17.1	宮城県
469	53.7	308	35.3	548	62.8	314	36.0	148	17.0	162	18.6	211	24.2	秋田県
412	41.9	340	34.6	473	48.1	352	35.8	104	10.6	136	13.8	244	24.8	山形県
896	52.8	504	29.7	554	32.6	577	34.0	307	18.1	335	19.7	442	26.0	福島県
1 093	40.6	695	25.8	407	15.1	498	18.5	350	13.0	466	17.3	596	22.2	茨城県
694	38.3	457	25.2	387	21.4	402	22.2	260	14.4	308	17.0	435	24.0	栃木県
792	44.2	518	28.9	466	26.0	424	23.7	268	15.0	355	19.8	483	27.0	群馬県
2 012	28.5	1 422	20.2	1 204	17.1	1 160	16.5	841	11.9	1 028	14.6	1 235	17.5	埼玉県
1 689	28.0	1 245	20.6	863	14.3	1 029	17.1	925	15.3	962	16.0	986	16.3	千葉県
3 666	27.2	2 348	17.4	1 811	13.4	1 848	13.7	1 240	9.2	1 894	14.1	1 606	11.9	東京都
3 540	39.7	1 573	17.7	1 355	15.2	1 358	15.2	677	7.6	1 286	14.4	1 159	13.0	神奈川県
937	45.8	517	25.2	1 076	52.5	789	38.5	274	13.4	393	19.2	479	23.4	新潟県
565	58.7	245	25.5	294	30.6	277	28.8	140	14.6	130	13.5	146	15.2	富山県
438	41.0	202	18.9	305	28.6	246	23.0	138	12.9	137	12.8	185	17.3	石川県
408	57.3	220	30.9	208	29.2	217	30.5	100	14.0	91	12.8	103	14.5	福井県
372	48.9	182	23.9	186	24.4	154	20.2	93	12.2	119	15.6	174	22.9	山梨県
992	51.5	440	22.9	507	26.3	599	31.1	286	14.9	313	16.3	440	22.9	長野県
917	50.3	479	26.3	361	19.8	376	20.6	220	12.1	253	13.9	361	19.8	岐阜県
1 325	39.3	937	27.8	523	15.5	711	21.1	427	12.7	509	15.1	746	22.1	静岡県
2 257	31.7	1 368	19.2	895	12.6	919	12.9	550	7.7	1 090	15.3	950	13.3	愛知県
628	38.6	407	25.0	307	18.9	408	25.1	248	15.2	225	13.8	334	20.5	三重県
568	42.0	346	25.6	323	23.9	240	17.7	132	9.8	193	14.3	173	12.8	滋賀県
598	24.7	595	24.6	584	24.2	555	23.0	244	10.1	306	12.7	367	15.2	京都府
2 841	33.8	2 084	24.8	1 144	13.6	1 377	16.4	924	11.0	1 366	16.2	1 260	15.0	大阪府
1 990	38.6	1 234	23.9	876	17.0	1 027	19.9	609	11.8	799	15.5	860	16.7	兵庫県
484	38.6	323	25.8	205	16.3	243	19.4	156	12.4	200	15.9	234	18.7	奈良県
441	51.5	281	32.8	125	14.6	111	13.0	98	11.4	147	17.2	166	19.4	和歌山県
259	50.0	140	27.0	239	46.1	118	22.8	63	12.2	64	12.4	106	20.5	鳥取県
298	48.0	195	31.4	262	42.2	282	45.4	94	15.1	102	16.4	127	20.5	島根県
819	46.1	449	25.3	515	29.0	291	16.4	183	10.3	251	14.1	343	19.3	岡山県
1 054	40.1	710	27.0	603	22.9	712	27.1	364	13.9	430	16.4	465	17.7	広島県
448	36.1	471	38.0	414	33.4	328	26.5	187	15.1	173	14.0	337	27.2	山口県
354	53.1	246	36.9	148	22.2	154	23.1	137	20.5	106	15.9	218	32.7	徳島県
342	38.5	275	31.0	209	23.5	152	17.1	164	18.5	141	15.9	208	23.4	香川県
589	47.5	393	31.7	283	22.8	217	17.5	216	17.4	198	16.0	326	26.3	愛媛県
305	47.8	291	45.6	184	28.8	87	13.6	102	16.0	97	15.2	175	27.4	高知県
1 923	38.7	1 238	24.9	1 286	25.9	1 024	20.6	724	14.6	786	15.8	889	17.9	福岡県
284	36.9	222	28.8	197	25.6	133	17.3	115	14.9	122	15.8	148	19.2	佐賀県
544	44.6	388	31.8	292	24.0	320	26.3	138	11.3	151	12.4	261	21.4	長崎県
694	42.0	501	30.3	558	33.8	400	24.2	208	12.6	251	15.2	343	20.8	熊本県
560	53.2	379	36.0	405	38.5	305	29.0	159	15.1	139	13.2	267	25.4	大分県
523	51.9	322	32.0	371	36.8	238	23.6	162	16.1	193	19.2	289	28.7	宮崎県
652	43.7	499	33.4	425	28.5	196	13.1	213	14.3	232	15.5	347	23.2	鹿児島県
321	22.4	334	23.3	191	13.3	200	14.0	166	11.6	207	14.5	137	9.6	沖縄県
5	.	2	.	1	.	2	.	1	.	5	.	-	.	
2 426	...	1 496	...	1 123	...	1 168	...	805	...	1 340	...	934	...	(再掲)
572	...	532	...	489	...	495	...	233	...	294	...	334	...	東京都区部
278	...	182	...	328	...	166	...	139	...	175	...	140	...	札幌市
327	...	211	...	191	...	152	...	95	...	170	...	186	...	仙台市
241	...	171	...	104	...	133	...	132	...	171	...	118	...	さいたま市
1 436	...	625	...	596	...	508	...	207	...	500	...	420	...	千葉市
486	...	202	...	145	...	172	...	69	...	214	...	130	...	横浜市
241	...	149	...	115	...	130	...	74	...	126	...	72	...	川崎市
255	...	164	...	306	...	233	...	71	...	115	...	148	...	相模原市
230	...	196	...	69	...	111	...	70	...	91	...	122	...	新潟市
289	...	197	...	137	...	147	...	99	...	85	...	171	...	静岡市
684	...	384	...	305	...	296	...	166	...	349	...	318	...	浜松市
310	...	308	...	303	...	302	...	122	...	183	...	183	...	名古屋市
972	...	686	...	297	...	393	...	263	...	505	...	353	...	京都市
229	...	177	...	81	...	115	...	95	...	134	...	106	...	大阪市
554	...	323	...	239	...	293	...	167	...	205	...	218	...	堺市
248	...	140	...	197	...	88	...	51	...	92	...	124	...	神戸市
341	...	213	...	224	...	280	...	136	...	179	...	161	...	岡山市
402	...	278	...	279	...	197	...	163	...	149	...	175	...	広島市
420	...	262	...	317	...	254	...	196	...	236	...	199	...	北九州市
222	...	184	...	206	...	138	...	76	...	114	...	108	...	福岡市
														熊本市

参 考

1 合計特殊出生率について

(1) 期間合計特殊出生率とコーホート合計特殊出生率

- 合計特殊出生率は「15～49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で、次の2つの種類があり、一人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。
- 人口動態統計の合計特殊出生率は、日本人女性一人に対して将来の日本人が何人になるかをみる指標であり、日本人人口の再生産の状況を示すという意味で適切な指標である。

A 期間合計特殊出生率

ある期間(1年間)の出生状況に着目したもので、その年における各年齢(15～49歳)の女性の出生率を合計したもの。

女性人口の年齢構成の違いを除いた「その年の合計特殊出生率」であり、年次比較、国際比較、地域比較に用いられている。

B コーホート合計特殊出生率

ある世代の出生状況に着目したもので、同一世代生まれ(コーホート)の女性の各年齢(15～49歳)の出生率を過去から積み上げたもの。

「その世代の合計特殊出生率」である。

- 実際に「一人の女性が一生の間に生む子どもの数」はBのコーホート合計特殊出生率であるが、この値はその世代が50歳に到達するまで得られないため、それに相当するものとしてAの期間合計特殊出生率が一般に用いられている。
なお、各年齢別の出生率が世代(コーホート)によらず同じであれば、この二つの「合計特殊出生率」は同じ値になる。
- ただし、晩婚化・晩産化が進行している状況等、各世代の結婚や出産の行動に違いがあり、各年齢の出生率が世代により異なる場合には、別々の世代の年齢別出生率の合計であるAの期間合計特殊出生率は、同一世代の年齢別出生率の合計であるBのコーホート合計特殊出生率の値と異なることに注意が必要である。

(2) 令和7(2025)年における状況

コーホート合計特殊出生率は同一世代の女性の出生率を過去から積み上げるため、その世代が50歳になるまで得られないが、現段階で得られる到達年齢までのコーホート合計特殊出生率を、5歳階級ごとに1つの世代とみて、5年ごとの出生率を合計し、算出した^{注)}。

例えば1986～1990年生まれ(令和7(2025)年時点で35～39歳の世代)の令和7(2025)年におけるコーホート合計特殊出生率は1.36であり、令和7(2025)年の期間合計特殊出生率(1.14)を上回っている。

注) 各年の各年齢別出生率を合計した、より精密なコーホート合計特殊出生率は、国立社会保障・人口問題研究所で算出されている。

(ア) 期間合計特殊出生率の年次推移(年齢階級別内訳)

	平成7年 (1995)	12年 (2000)	17年 (2005)	22年 (2010)	27年 (2015)	令和2年 (2020)	令和7年 (2025)
母の年齢	1.42	1.36	1.26	1.39	1.45	1.33	1.14
15～19歳	0.0185	0.0269	0.0253	0.0232	0.0206	0.0123	0.0080
20～24	0.2022	0.1965	0.1823	0.1781	0.1475	0.1148	0.0720
25～29	0.5880	0.4967	0.4228	0.4356	0.4215	0.3744	0.3002
30～34	0.4677	0.4620	0.4285	0.4789	0.5173	0.4877	0.4410
35～39	0.1311	0.1572	0.1761	0.2318	0.2864	0.2777	0.2523
40～44	0.0148	0.0194	0.0242	0.0387	0.0557	0.0610	0.0595
45～49	0.0004	0.0005	0.0008	0.0010	0.0015	0.0018	0.0021

注: 令和7年確定数における合計特殊出生率は、今後総務省から公表される「令和7年国勢調査」の人口を用いて改めて計算するため、数値が変わる可能性がある。

(イ) 各世代(コホート)別にみた母の年齢階級別出生率(ごく粗い計算)

	昭和51～55年 生まれ (1976-1980)	昭和56～60年 生まれ (1981-1985)	昭和61～平成 2年生まれ (1986-1990)	平成3～7年 生まれ (1991-1995)	平成8～12年 生まれ (1996-2000)	平成13～17年 生まれ (2001-2005)	平成18～22年 生まれ (2006-2010)
母の年齢	45～49歳 の世代	40～44歳 の世代	35～39歳 の世代	30～34歳 の世代	25～29歳 の世代	20～24歳 の世代	15～19歳 の世代
15～19歳	0.0185	0.0269	0.0253	0.0232	0.0206	0.0123	0.0080
20～24	0.1965	0.1823	0.1781	0.1475	0.1148	0.0720	
25～29	0.4228	0.4356	0.4215	0.3744	0.3002		
30～34	0.4789	0.5173	0.4877	0.4410			
35～39	0.2864	0.2777	0.2523				
40～44	0.0610	0.0595					
45～49	0.0021						
コホート 合計特殊出生率	1.47	1.50	1.36	0.99	0.44	0.08	0.01

注: 令和7年確定数における合計特殊出生率は、今後総務省から公表される「令和7年国勢調査」の人口を用いて改めて計算するため、数値が変わる可能性がある。

(ウ) コホート合計特殊出生率(母の到達年齢別)(ごく粗い計算)

	昭和51～55年 生まれ (1976-1980)	昭和56～60年 生まれ (1981-1985)	昭和61～平成 2年生まれ (1986-1990)	平成3～7年 生まれ (1991-1995)	平成8～12年 生まれ (1996-2000)	平成13～17年 生まれ (2001-2005)	平成18～22年 生まれ (2006-2010)
母の年齢	45～49歳 の世代	40～44歳 の世代	35～39歳 の世代	30～34歳 の世代	25～29歳 の世代	20～24歳 の世代	15～19歳 の世代
15～19歳	0.02	0.03	0.03	0.02	0.02	0.01	0.01
15～24	0.22	0.21	0.20	0.17	0.14	0.08	
15～29	0.64	0.64	0.62	0.55	0.44		
15～34	1.12	1.16	1.11	0.99			
15～39	1.40	1.44	1.36				
15～44	1.46	1.50					
15～49	1.47						

注: 令和7年確定数における合計特殊出生率は、今後総務省から公表される「令和7年国勢調査」の人口を用いて改めて計算するため、数値が変わる可能性がある。

2 人口動態総覧（率）の国際比較

国名	出生率	死亡率	乳児死亡率	婚姻率	離婚率	合計特殊出生率
	(人口千対)		(出生千対)	(人口千対)		
日本	(2025)* 5.6	(2025)* 13.3	(2025)* 1.9	(2025)* 4.1	(2025)* 1.50	(2025)* 1.14
韓国	(2025)* 5.0	(2025)* 7.1	(2024) 2.4	(2025)* 4.7	(2025)* 1.7	(2025)* 0.80
シンガポール	(2025) 6.5	(2025) 6.0	(2025) 2.0	(2024) 5.9	(2024) 1.7	(2025) 0.87
アメリカ	(2024) 10.6	(2024)* 9.0	(2024)* 5.5	(2023)* 6.1	(2023)* 2.01	(2022) 1.66
フランス	(2024) 9.5	(2024) 9.5	(2024) 3.8	(2024)* 3.6	(2016) 1.93	(2024)* 1.59
ドイツ	(2024) 8.1	(2024) 12.1	(2024) 3.3	(2024) 4.2	(2024) 1.55	(2024) 1.35
イタリア	(2023) 6.4	(2023) 11.4	(2023) 2.5	(2023) 3.1	(2023) 1.35	(2023) 1.21
スウェーデン	(2023) 9.5	(2023) 9.0	(2023) 2.1	(2024) 4.3	(2024) 2.05	(2023) 1.45
イギリス	(2023) 9.6	(2023) 9.7	(2023) 4.2	(2020) 1.3	(2022) 1.33	(2023) 1.43

注：*印は暫定値である。

資料：(1) 韓国は、大韓民国統計庁 (Statistics Korea) 資料

(2) シンガポールは、シンガポール統計局 (Department of Statistics Singapore) 資料

(3) アメリカ及び欧州各国は、UN, Demographic Yearbook 2024

3 諸率の算出に用いた人口

(1) 年齢(5歳階級)・男女別人口(日本人人口)

年齢階級	令和7年(2025)			令和6年(2024)
	総数	男	女	総数
	人	人	人	人
総数	119 379 692	57 988 614	61 391 078	120 295 592
0～4歳	3 692 420	1 891 640	1 800 780	3 841 340
5～9	4 451 941	2 278 311	2 173 630	4 619 717
10～14	5 040 060	2 581 526	2 458 534	5 102 908
15～19	5 313 589	2 723 911	2 589 678	5 325 159
20～24	5 581 978	2 866 172	2 715 806	5 689 679
25～29	5 877 193	2 999 196	2 877 997	5 909 278
30～34	5 922 117	3 024 076	2 898 041	5 928 159
35～39	6 347 448	3 235 760	3 111 688	6 537 054
40～44	7 210 076	3 665 589	3 544 487	7 368 780
45～49	8 229 959	4 183 747	4 046 212	8 542 863
50～54	9 608 916	4 870 556	4 738 360	9 607 542
55～59	8 461 779	4 258 663	4 203 116	8 338 515
60～64	7 648 939	3 805 552	3 843 387	7 458 486
65～69	7 101 513	3 465 164	3 636 349	7 191 534
70～74	7 708 631	3 650 553	4 058 078	8 143 258
75～79	8 321 149	3 765 652	4 555 497	7 845 913
80～84	5 963 453	2 474 990	3 488 463	6 111 781
85～89	3 992 433	1 469 919	2 522 514	3 930 254
90～94	2 145 924	625 522	1 520 402	2 083 000
95～99	672 038	140 969	531 069	633 000
100歳以上	88 136	11 146	76 990	87 000

資料：令和6年は「人口推計(2024年(令和6年)10月1日現在)」(総務省統計局)

令和7年は、総務省統計局の資料に基づき、10月1日現在の人口を厚生労働省で推計。

(2) 都道府県・男女別人口（日本人人口）

都道府県	総数	男	女
	人	人	人
全国	119 379 692	57 988 614	61 391 078
01 北海道	4 923 000	2 324 000	2 598 000
02 青森県	1 137 000	536 000	600 000
03 岩手県	1 115 000	540 000	576 000
04 宮城県	2 200 000	1 072 000	1 128 000
05 秋田県	873 000	413 000	460 000
06 山形県	984 000	479 000	505 000
07 福島県	1 697 000	839 000	858 000
08 茨城県	2 689 000	1 340 000	1 348 000
09 栃木県	1 811 000	904 000	907 000
10 群馬県	1 791 000	884 000	907 000
11 埼玉県	7 049 000	3 488 000	3 560 000
12 千葉県	6 031 000	2 982 000	3 049 000
13 東京都	13 475 000	6 601 000	6 874 000
14 神奈川県	8 910 000	4 412 000	4 498 000
15 新潟県	2 048 000	997 000	1 051 000
16 富山県	962 000	469 000	494 000
17 石川県	1 068 000	518 000	550 000
18 福井県	712 000	349 000	363 000
19 山梨県	761 000	374 000	387 000
20 長野県	1 925 000	944 000	982 000
21 岐阜県	1 824 000	885 000	939 000
22 静岡県	3 371 000	1 662 000	1 709 000
23 愛知県	7 124 000	3 546 000	3 578 000
24 三重県	1 628 000	794 000	834 000
25 滋賀県	1 353 000	665 000	688 000
26 京都府	2 418 000	1 150 000	1 268 000
27 大阪府	8 417 000	4 011 000	4 405 000
28 兵庫県	5 162 000	2 446 000	2 716 000
29 奈良県	1 254 000	588 000	666 000
30 和歌山県	857 000	405 000	453 000
31 鳥取県	518 000	249 000	270 000
32 島根県	621 000	301 000	320 000
33 岡山県	1 777 000	854 000	923 000
34 広島県	2 628 000	1 273 000	1 355 000
35 山口県	1 240 000	590 000	650 000
36 徳島県	667 000	320 000	348 000
37 香川県	888 000	429 000	459 000
38 愛媛県	1 240 000	589 000	651 000
39 高知県	638 000	302 000	336 000
40 福岡県	4 967 000	2 348 000	2 618 000
41 佐賀県	770 000	366 000	404 000
42 長崎県	1 219 000	575 000	644 000
43 熊本県	1 653 000	786 000	867 000
44 大分県	1 052 000	501 000	551 000
45 宮崎県	1 007 000	477 000	531 000
46 鹿児島県	1 493 000	707 000	785 000
47 沖縄県	1 432 000	703 000	730 000

資料：総務省統計局の資料に基づき、令和7年10月1日現在の人口を厚生労働省で推計。

(3) 年齢各歳別人口（日本人女性人口）

年齢	令和7年 (2025)	令和6年 (2024)	対前年増減
	人	人	人
15～49歳計	21 783 909	22 189 151	△405 242
15歳	512 834	514 942	△ 2 108
16	514 605	524 441	△ 9 836
17	524 413	520 908	3 505
18	521 259	517 694	3 565
19	516 567	516 501	66
20	515 028	535 683	△ 20 655
21	534 973	537 850	△ 2 877
22	539 406	558 323	△ 18 917
23	558 979	567 337	△ 8 358
24	567 420	569 917	△ 2 497
25	569 399	572 483	△ 3 084
26	571 761	580 432	△ 8 671
27	579 749	579 293	456
28	578 883	578 483	400
29	578 205	586 016	△ 7 811
30	585 774	584 644	1 130
31	584 364	570 495	13 869
32	570 525	579 216	△ 8 691
33	579 538	577 953	1 585
34	577 840	589 041	△ 11 201
35	588 832	602 699	△ 13 867
36	602 461	623 544	△ 21 083
37	623 476	642 839	△ 19 363
38	642 665	654 389	△ 11 724
39	654 254	682 057	△ 27 803
40	681 933	706 664	△ 24 731
41	706 434	716 180	△ 9 746
42	715 878	716 128	△ 250
43	715 912	724 627	△ 8 715
44	724 330	758 386	△ 34 056
45	758 114	776 874	△ 18 760
46	776 520	809 700	△ 33 180
47	809 223	831 873	△ 22 650
48	831 282	871 757	△ 40 475
49	871 073	909 782	△ 38 709

資料：令和6年は「人口推計（2024年(令和6年)10月1日現在）」（総務省統計局）
令和7年は、総務省統計局の資料に基づき、10月1日現在の人口を厚生労働省で推計。

(4) 都道府県別・5歳階級別人口（日本人女性人口）

	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
全国	2 589 678	2 715 806	2 877 997	2 898 041	3 111 688	3 544 487	4 046 212
01 北海道	98 000	99 000	100 000	108 000	122 000	144 000	169 000
02 青森県	22 000	18 000	18 000	22 000	26 000	32 000	37 000
03 岩手県	23 000	19 000	18 000	22 000	26 000	31 000	36 000
04 宮城県	48 000	52 000	54 000	53 000	60 000	70 000	77 000
05 秋田県	16 000	13 000	12 000	15 000	19 000	23 000	28 000
06 山形県	21 000	17 000	16 000	19 000	23 000	28 000	32 000
07 福島県	36 000	30 000	28 000	36 000	42 000	48 000	54 000
08 茨城県	59 000	55 000	53 000	57 000	66 000	78 000	89 000
09 栃木県	40 000	37 000	35 000	38 000	46 000	53 000	61 000
10 群馬県	40 000	37 000	35 000	37 000	42 000	49 000	59 000
11 埼玉県	152 000	170 000	181 000	181 000	186 000	208 000	238 000
12 千葉県	129 000	147 000	153 000	151 000	158 000	178 000	203 000
13 東京都	259 000	374 000	480 000	443 000	421 000	450 000	491 000
14 神奈川県	189 000	225 000	249 000	232 000	234 000	267 000	308 000
15 新潟県	43 000	37 000	37 000	42 000	49 000	58 000	68 000
16 富山県	20 000	19 000	18 000	19 000	22 000	26 000	31 000
17 石川県	24 000	24 000	23 000	23 000	26 000	30 000	36 000
18 福井県	17 000	14 000	13 000	15 000	17 000	20 000	23 000
19 山梨県	17 000	16 000	15 000	16 000	18 000	20 000	24 000
20 長野県	43 000	36 000	34 000	40 000	45 000	52 000	64 000
21 岐阜県	42 000	39 000	35 000	37 000	42 000	50 000	59 000
22 静岡県	75 000	66 000	63 000	70 000	82 000	95 000	110 000
23 愛知県	164 000	173 000	185 000	182 000	189 000	210 000	238 000
24 三重県	37 000	34 000	32 000	34 000	39 000	45 000	53 000
25 滋賀県	33 000	31 000	31 000	31 000	36 000	41 000	47 000
26 京都府	53 000	62 000	65 000	58 000	61 000	70 000	83 000
27 大阪府	181 000	219 000	246 000	229 000	229 000	249 000	288 000
28 兵庫県	117 000	117 000	117 000	118 000	131 000	152 000	177 000
29 奈良県	29 000	28 000	26 000	26 000	30 000	36 000	42 000
30 和歌山県	18 000	16 000	15 000	17 000	21 000	24 000	27 000
31 鳥取県	11 000	10 000	9 000	11 000	13 000	15 000	17 000
32 島根県	14 000	11 000	10 000	12 000	14 000	17 000	19 000
33 岡山県	40 000	41 000	42 000	41 000	45 000	51 000	58 000
34 広島県	60 000	56 000	56 000	59 000	66 000	75 000	88 000
35 山口県	27 000	23 000	22 000	24 000	28 000	34 000	40 000
36 徳島県	14 000	12 000	12 000	13 000	15 000	19 000	21 000
37 香川県	20 000	17 000	16 000	18 000	22 000	26 000	30 000
38 愛媛県	27 000	22 000	22 000	25 000	30 000	35 000	41 000
39 高知県	13 000	11 000	10 000	12 000	14 000	18 000	21 000
40 福岡県	115 000	124 000	129 000	128 000	138 000	158 000	175 000
41 佐賀県	19 000	16 000	15 000	16 000	20 000	23 000	25 000
42 長崎県	27 000	21 000	21 000	24 000	29 000	35 000	39 000
43 熊本県	39 000	33 000	32 000	36 000	42 000	49 000	54 000
44 大分県	23 000	19 000	19 000	21 000	25 000	30 000	35 000
45 宮崎県	23 000	17 000	18 000	20 000	25 000	30 000	33 000
46 鹿児島県	34 000	27 000	27 000	31 000	38 000	45 000	49 000
47 沖縄県	38 000	33 000	34 000	38 000	42 000	47 000	49 000

資料：総務省統計局の資料に基づき、令和7年10月1日現在の人口を厚生労働省で推計。

(付表) 年齢調整死亡率の算出に用いた人口
基準人口（平成27年モデル人口）

年齢階級	基準人口	年齢階級	基準人口
0歳	978 000	50～54歳	8 451 000
1～4	4 048 000	55～59	8 793 000
5～9	5 369 000	60～64	9 135 000
10～14	5 711 000	65～69	9 246 000
15～19	6 053 000	70～74	7 892 000
20～24	6 396 000	75～79	6 306 000
25～29	6 738 000	80～84	4 720 000
30～34	7 081 000	85～89	3 134 000
35～39	7 423 000	90～94	1 548 000
40～44	7 766 000	95歳以上	423 000
45～49	8 108 000	総数	125 319 000

注：年齢調整死亡率の算出では、基準人口（平成27年モデル人口）の「0歳」、「1～4歳」を分離せずに「0～4歳」として使用している。



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。